

幌加内町令和2年予算審査特別委員会 第1日目

令和2年3月10日（火曜日）

○出席委員（9名）

委員長	7番	中村雅義君	副委員長	2番	市村裕一君
副委員長	8番	小関和明君		1番	中川秀雄君
	3番	中南裕行君		4番	藤井祐君
	5番	稻見隆浩君		6番	蔵前文彦君
	9番	小川雅昭君			

○欠席委員（0名）

○出席説明員

町長	細川雅弘君
副町長	大野克彦君
教育長	小野田倫久君
総務課長	村上雅之君
地域振興室長	新江和夫君
産業課長	中河滋登君
建設課長	宮田直樹君
住民課長	山本久稔君
保健福祉課長	
診療所事務長	竹谷浩昌君
会計管理者	蔵前裕幸君
総務課主幹	椿英万君
総務課副主幹	安藝修君
総務課副主幹	加藤美幸君
総務課副主幹	堀川剛史君
総務課	
財政係長	菊地宏君
地域振興室	
企画調整係長	伊藤宗徳君
地域振興室	
地域振興係	
主査	西山慎也君

住民課補佐	岩	本	美佐江	君
建設課主幹	山	田	英樹	君
建設課主幹	高	田	英樹	君
農業委員会 事務局長	清	原	吉典	君
産業課 農政係長	松	本	隆史	君
産業課 農業振興係長	高	木	敏光	君
産業課 商工観光係長	野	村	道宏	君
保健福祉課 主幹	山	本	めぐみ	君
保健福祉課 副主幹	伊	藤	理加	君
保健福祉課 副主幹	北	村	康栄	君
保健福祉課 すこやか保健係長	宮	内	智子	君
保健福祉課 あんしん介護係長	小	本	剛	君
診療所 庶務係長	相	澤	雅彦	君
教育次長	内	山	渉	君
学務課長	柏	原	潤	君
社会教育課長	加	藤	洋恵	君
幌加内高等 学校事務長	三	浦	依理子	君

○出席事務局職員

事務局長	加	藤	誠一	君
書記	岡	田	由美	君

開会 午前 8時59分

◎開会・開議の宣告

○委員長（中村雅義君） ただいまの出席委員数は8名であります。定足数に達しておりますので、直ちに予算審査特別委員会を開きます。

これより令和2年度幌加内町各会計予算の審議を行います。審議に先立ちまして一言ご挨拶申し上げます。委員各位並びに説明員の皆様におかれましては、早朝よりご出席いただきまして、厚くお礼申し上げます。さきの本会議において予算審査特別委員会が設置され、私が委員長としての重責を担うことになりました。効率的かつ効果的な委員会運営がなされますよう委員各位のご理解とご協力をお願いいたします。また、議会は議会の立場で広く客観的に、町民の負託に応えられるよう政策の内容、費用対効果など、十分に審議を重ねてまいりたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

◎議案第25号～議案第35号

○委員長（中村雅義君） それでは、これから付託を受けました議案第25号から議案第35号までの令和2年度各会計予算の件を議題といたします。

審議に入る前に、特別委員会の運営方法について事務局より説明させます。

○事務局長（加藤誠一君） （予算審査特別委員会運営方法朗読、記載省略）

○委員長（中村雅義君） 以上で説明を終わります。

お諮りします。以上の審査方法により直ちに審査を行いたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 異議なしと認め、そのように取り進めることにいたします。
暫時休憩します。

休憩 午前 9時03分

再開 午前 9時05分

○委員長（中村雅義君） これから審査に入ります。

説明員の皆様に申し上げます。先ほども説明ありましたように、新規の部分、昨年度と変わる部分を中心に説明を行っていただき、説明は簡潔明瞭にお願いします。

早々に会議に入ります。

これから議案第25号 令和2年度幌加内町一般会計予算の説明及び質疑を行います。

歳出の1款議会費、2款総務費を一括して審査を行います。

説明をお願いいたします。

総務課長。

○総務課長（村上雅之君） それでは、総務課所管の予算についてご説明させていただきます

ます。

歳出、74ページ、75ページをお開きください。1款1項1目議会費3,902万2,000円でありますけれども、対前年度で139万5,000円の増であります。最初に申し上げますけれども、会計年度任用職員制度の導入によりまして、昨年までありました7節の賃金がなくなりましたので、その以降のものにつきましては全て1つずつ節の番号が繰り上げになっておりますので、ご承知おきいただきたいと思います。このページにつきましては、8節、行政調査旅費で169万5,000円が大きな内容であります。そのほかにこのページについて説明することはございません。

次のページ、76ページ、77ページをお願いいたします。2款1項1目総務費であります。本年度予算額7,154万9,000円で、対前年度444万5,000円の増であります。1節報酬から4節共済費関係では、会計年度任用職員関係でそれぞれ増額を見ております。12節委託料でありますけれども、次のページまでまたがりませんが、消費税のアップ及び契約単価の見直し、さらに隔年の各種点検委託料等により総額で189万円の増額となっております。次のページも含めまして、1目につきましては特に説明することはございません。

次のページ、80ページ、81ページをお開きください。3目文書広報費でありますけれども、本年度予算額237万1,000円、前年度に対し11万2,000円の減であります。このページにつきましては、特に説明するものはございません。

次のページをお開きください。1つ目を飛んでいただき、5目財産管理費であります。本年度予算額2,639万3,000円で、対前年度20万5,000円の減であります。10節、修繕料、特別修繕料ですが、総務課の分で説明するようなものは特にございません。12節委託料でありますけれども、公共施設の煙突ライニング材成分調査業務委託ですが、これにつきましてはアスベスト材の調査になります。昨年度は緊急性のある給食センター等の施設は調査を行っておりますけれども、今年度は残りの高校体育館、母子里コミセンなど、緊急性のなかったものを調査するというこのものであります。その下にあります町有地の測量業務委託及び登記業務委託につきましては、今のところ予定がありませんので、科目存置で1,000円のみ計上させていただいております。次のページをお願いいたします。13節、二酸化炭素排出抑制設備機器借り上げ料でありますけれども、30年度に工事いたしましたLEDほか、ボイラーなどの工事関係をリース契約で償還していくものであります。その他この目について説明するところはございません。

続きまして、6目の基金積立金であります。本年度予算1,600万円で、対前年度2,076万8,000円の減額となっております。内容といたしましては、そば産地活性化振興基金の残高が現在3,000万円ほどありますので、今年度は積立てをしないこと、逆に公共交通整備運営基金が現在の残高600万円ほどで、ほろみん号の入替えですとか停留所の補修等を考えますと不足になることを想定し、1,000万円を積み立てることとしたものであります。また、森林環境譲与税につきましても、前倒しで交付金額が昨年

より多くなることを鑑み増額しているものであります。

続きまして、7目支所及び出張所費になります。本年度予算237万1,000円で、対前年度14万4,000円の減額となっております。1節の報酬ですけれども、会計年度任用職員制度によります賃金から報酬への変更によるものであります。12節でありますけれども、ここにつきましても清掃業務委託料18万5,000円、この部分が昨年度までは賃金で見えておりましたが、今年度から委託ということでの予算の計上であります。今年度は特に備品で購入するものはございませんので、金額的には14万4,000円ほど減額になっているというものであります。その他特に説明することはございません。

次のページをお願いいたします。また、1目飛びまして、9目地域振興費になります。本年度予算額3,435万2,000円で、対前年度315万4,000円の減額となっております。総務課関係では、1節の地域行政連絡員報酬の新設、これは自治区長会議のときの今まで自治区長報酬で見えていたものを名称変更等をしているものであります。さらに、8節の費用弁償でのその部分の追加がありました。一応この会議に出席された場合の報酬、費用弁償を自治区長報酬とは別に支出するというので、新たな科目の新設を見ているところであります。その他このページで説明するところはございません。次のページ、88ページ、89ページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金のところですが、4行目のところにあります自治区活動交付金であります。これも従来説明しております会計年度任用職員制度の開始に合わせまして、この中に昨年までありました自治区長の報酬を上乗せした形で予算計上をさせていただいております。その他説明するところはございません。

続きまして、10目地域情報通信費になります。本年度2,393万3,000円で、対前年度149万2,000円の減額となっております。主な理由は、10節、修繕料、特別修繕料ですが、昨年で機器の入替え等が終了し、修理等がそんなに発生しないことを鑑みそれぞれ減額しております。その他特に説明するところはございません。

続きまして、その下、11目総合行政情報システム費になります。本年度予算額6,546万3,000円で、対前年度1,515万9,000円の増額となっております。理由といたしまして、12節、庁舎の電話システムの更新業務委託であります。現行の役場庁舎内の機器が平成19年に導入されてから13年が経過し、経年劣化等部品の供給ができない等の理由によりまして今回更新をすることといたしております。次のページを開きください。90ページ、91ページになります。17節の備品購入費のところありますけれども、昨年議決いただいております備荒資金を活用したパソコン等の購入費の支払い、その令和2年度分をこちらのほうで計上させていただいております。その他特に説明するところはございません。

飛んでいただきまして、次のページをお願いいたします。2項の徴税费、1目税務総務費になります。本年度予算額180万6,000円で、対前年度115万6,000円の減額となっております。昨年は、3年に1度の固定資産税の評価、宅地鑑定評価業務がご

ございました。昨年度でその業務が終了しておりますので、今年度につきましてはその部分が皆減となっております。その他特にこのページで説明するところはございません。

次のページをお願いいたします。4項選挙費になります。1目選挙管理委員会費であります。本年度予算39万2,000円で、対前年度1,369万7,000円の減額となっております。今年度は選挙がありませんので、通常選挙管理委員会の経費のみ計上させていただきます。その他特にこのページで説明するところはございません。

次のページをお願いいたします。5項統計調査費、1目諸統計調査費でありますけれども、本年度予算額272万4,000円で、対前年度181万5,000円の増額となっております。今年度は10年に1度の大規模国勢調査の年でありまして、1節、調査員の報酬から13節使用料及び賃借料まで経費の増加分を予算計上させていただきます。

続きまして、6項監査委員費になります。1目監査委員費です。本年度予算額126万円で、対前年度1万9,000円の増額となっております。8節の費用弁償、旅費のところで、今年度は中川町での研修分ということでの増額を見ております。その他特に説明することはございません。

以上で2款までの説明を終了させていただきます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） これから質疑に入ります。

各委員に申し上げます。質疑は簡潔明瞭、また一問一答になるようお願いいたします。

それでは、事項別明細書74ページから質疑を受けます。1款議会費、74ページ、75ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2款総務費、76ページから質疑を受けます。76ページ、77ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 78ページ、79ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 80ページ、81ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 88ページ、89ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 90ページ、91ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 94ページ、95ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 96ページ、97ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 1款、2款全般について質疑ありませんか。
1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 会計年度任用職員に関連して質問したいと思うのですが、1つは昨年の9月の定例で私も一般質問させていただきました。そのときの各期末手当等増額によって、影響額として1,300万円ほどの予定しているということでしたけれども、今回の予算の中で全体で今までの臨時職員扱いが会計年度任用職員ということになっておりますけれども、影響額自体は全体でどの程度になるのでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 総務課長。

○総務課長（村上雅之君） お答えいたします。

令和元年度のトータルの金額がそれぞれ合わせますと約952万9,000円、それが令和2年度でいきますと1,434万1,000円ということになりますので、約481万2,000円ほどの影響額が出るというふうに見ております。

○委員長（中村雅義君） 中川委員。

○1番（中川秀雄君） 少ないなというふうに正直思っているのですが、それであるときも質問しましたが、国からの財政措置はないのだということで、単独で財源を見つけなければならないということは言っていたのですが、結果的にまだ国のほうの新年度予算は正式には成立していませんけれども、ほぼ成立するだろうと思うのですが、それで最終的に会計年度任用職員になることによって、新たに必要な財源については補填はされるのでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 町長。

○町長（細川雅弘君） 私のほうからお答えします。

今総務課長がお答えした、プラス400万円云々のプラスの額、これについては今年、0.6か月分の増でございます。要は4月からの経験年数が浅いということで、その方がまた来年同じように会計年度任用職員になれば1.6になりますので、その財源措置は以前お答えした、1,300万円から1,400万円増ぐらいだというふうにお答えしておりましたけれども、本俸の増分と合わせて大体そのぐらいになるのではないかなと推測をしております。それと、もう一点、国からの財源措置、普通交付税の算入の中に項目としては今のところ上げられておりますけれども、それがどういった形で交付税に算入される

のか。単位費用なのかどうかは分かりませんが、ある程度明記はされておるのですが、普通交付税の算入の場合、その項目で増えたとしても出口ベースで締められれば、結果的には地方に対する交付税総額については、私自身はその分で増えたから総体的に増えるというふうにはあまり期待しているようなものではないというふうに考えております。会計年度任用職員がかなり多いような大都市部ではそういったものも期待できるかもしれませんが、私どものような小規模自治体については普通交付税としての財源措置プラスアルファについては、私自身はあまり期待はしていないというような考えを持っているところでございます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで1款、2款の質疑を終わります。

次に、9款消防費、12款公債費、13款諸支出費、14款職員費、15款予備費を一括して審査を行います。

説明をお願いします。

総務課長。

○総務課長（村上雅之君） 150ページ、151ページをお願いしたいと思います。9款消防費、1項消防費、1目消防総務費であります。本年度予算額2億964万9,000円で、対前年度5,959万2,000円の増額となっております。大きな要因といたしましては、士別地方事務組合への移管に伴いますデジタル無線の切替えに伴う工事の負担分で2,500万円、職員団員の被服の更新で1,500万円、その他政和の消防自動車の入替え、保守点検の委託業務の増によりまして1,500万円程度の増額が大きな要因となっております。

2目災害対策費になります。本年度予算額898万8,000円で、対前年度454万7,000円の増額となっております。12節洪水ハザードマップの作成で279万4,000円の皆増となっております。昨年度から見直しを行っております地域防災計画に沿った1,000年に1度の大雨等による災害のハザードマップを作成することとして予算を計上させていただいております。18節負担金、補助及び交付金のところでありますが、北海道総合行政情報ネットワーク衛星回線更新の負担金で364万7,000円の皆増となっております。これは、道のほうで整備するネットワーク衛星回線の市町村分負担分があります。その他特にこのページで説明するところはございません。

飛んでいただきまして、180、181ページをお願いいたします。12款公債費、1項公債費、1目元金であります。本年度予算額5億630万5,000円で、対前年度1,206万5,000円の減額となっております。ここについては、町の償還元金ですので、特に説明するところはございません。

2目利子になります。本年度予算額1,383万4,000円で、対前年度490万2,

000円の減額となっております。ここについても特に説明するところはございません。

次のページをお開きください。13款諸支出費、1項普通財産取得費、1目土地取得費ですが、本年度予算額50万円で、対前年度50万円の減額となっております。今のところ土地の取得の事案がないことから、昨年から50万円の減額とさせていただきました。

次のページをお開き願います。14款職員費、1項職員費、1目職員給与費ですが、本年度予算額6億653万7,000円で、対前年度1,603万9,000円の減額となっております。大きな要因でありますけれども、昨年度3年に1度の負担金の見直しが行われ、18節の退職手当組合への負担金の減額並びに昨年度副町長の任命及び途中退職者の発生がありまして、職員数の減及び高額給与者の退職等によりまして職員の給与等の潜在バランスが変わったことによる減額となっているものであります。その他特に説明するところはございません。

次のページをお願いいたします。15款の予備費でありますけれども、1項予備費、1目予備費につきまして、このページにつきましては500万円に変更がありませんので、特に説明するところはございません。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします
○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書150ページから質疑を受けます。9款消防費、150ページ、151ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 180ページから質疑を受けます。180ページ、181ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 182ページ、183ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 14款職員費です。184ページから質疑受けます。184ページ、185ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 15款予備費、186ページから質疑を受けます。186ページ、187ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 9款、12款、13款、14款、15款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで9款、12款、13款、14款、15款に関する質疑を終わります。

以上で総務課所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時33分

再開 午前 9時34分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

地域振興室所管の2款総務費、6款農林水産業費、7款商工費を一括して審査を行います。

説明をお願いします。

地域振興室長。

○地域振興室長（新江和夫君） それでは、地域振興室所管の歳出予算内容についてご説明申し上げます。

歳出、78ページ、79ページをお開きください。2款1項2目企画費、本年度予算5,689万円、前年度予算4,059万6,000円、1,629万4,000円の増であります。主な要因は、JR深名線跡地地積測量業務委託料3,000万円の減及びほろみん号の車両購入費382万5,000円、民間賃貸住宅建設事業補助金で4,200万円の増が主な要因となります。それでは、節ごとのご説明をいたします。1節報酬9万7,000円、こちらについては特に説明ございません。8節旅費60万5,000円、こちらについても特にございません。10節需用費188万8,000円、こちらにつきましては主なものといたしましてお試し住宅の維持管理及びほろみん号の運行経費に関するものとなります。主なものといたしまして、消耗品費15万円のうち、ほろみん号の冬タイヤ購入で8万5,000円、修繕料50万3,000円となっておりませんが、こちらにつきましてはお試し住宅の屋根塗装工事26万3,000円ほかとなっております。11節役務費20万5,000円、こちらにつきましてもお試し住宅の維持管理及びほろみん号の運行経費となります。主なものといたしまして、次のページをお開きください。80ページ、81ページになりますが、パソコン通信料7万7,000円となっております。お試し住宅内のWi-Fi整備に関するものの経費となっております。12節委託料566万1,000円、こちらにつきましてもお試し住宅の維持管理費、ほろみん号の運行経費となります。お試し住宅の令和元年の実績でございますけれども、3件、5名、47日間の利用となっております。年々利用率は上昇傾向にございます。続きまして、13節使用料及び賃借料49万2,000円、こちらにつきましてはほろみん号のリース料が主なものとなりますけれども、ほろみん号につきましては1年間再延長を行うリース料となっております。17節備品購入費382万5,000円、こちらにつきましてはほろみん号の車両購入に伴う予算計上となります。町長の施政方針でも触れられておりましたけれども、11節役務費、13節使用料及び賃借料にも関連いたしますけれども、現リース車が令和2年度中に30万キロを超えるということが見込まれておまして、経年劣化等、安全、安定運行のため、リース期間が切れる令和3年3月までに購入を行い、車両の更新

を行う予定としております。なお、歳入予算には計上しておりませんが、車両購入に当たっては道の地域づくり総合交付金が対象となることから、事業費の2分の1、約190万円ほどの補助申請を予定しております。こちらでほろみん号の現状の利用状況について若干触れさせていただきます。現在、令和元年2月末現在でございますけれども、運行率は約94%となっております、ほぼ毎日運行がされている状況でございます。往路利用者で777名、復路利用者で643名という状況でございます。続きまして、18節負担金、補助及び交付金4,399万8,000円、こちらにつきましては夢・人・郷づくり事業補助金、民間賃貸住宅建設事業補助金以外の各種団体負担金についてはそれぞれ財政規模や人口規模など団体の算定ルールに基づきまして算定された金額を計上しておりますが、宗谷本線活性化推進協議会負担金につきましては令和元年度と同様にJRに対する緊急的かつ臨時的な財政支援措置として1万円を含めた2万円を計上しております。夢・人・郷づくり事業については、近年実績を基に100万円を計上しております。なお、財源につきましては、夢・人・郷づくり基金の運用益を充当しております。民間賃貸住宅につきましても町長施政方針で触れられておりますが、教員住宅向けの住宅として朱鞠内地区に4戸、幌加内地区に4戸ということで建設を予定しております。教育委員会、校長先生、教職員のご理解も得ながら、教職員がご家族と一緒に地域に住んでいただけるよう住環境の改善を図り、特に朱鞠内地区については山村留学事業の基盤の一つとして整備するものであります。また、それぞれ建設地につきましては町有地を30年間使用貸借をすることを予定しておりますが、朱鞠内地区につきましては傾斜地であることから、用地造成の一部について1戸当たり500万円の補助金とは別に事業費の2分の1、上限150万円を上乗せすることで補助要綱を改正することとしております。なお、事業財源につきましては全額総合振興基金の繰入れということで予定をしております。

続きまして、82ページ、83ページをお開きいただきたいと思います。2款1項4目ふるさと納税運営費、本年度予算2,232万2,000円、前年度予算2,055万6,000円、167万6,000円の増であります。主な要因は、これまでの首都圏への新聞広告等の紙媒体による広告のほか、大手インターネット上でのウェブ広告宣伝を行うため65万円の増が主な要因となります。それでは、節ごとのご説明をいたします。7節報償費1,530万円、こちらにつきましては物産品宣伝費で30万円、こちらの内容といたしましてはふるさと納税のPRグッズ、ノベルティーの作成などふるさと納税のPRをするために使用するものと考えております。この節から支出されていた宣伝費の一部20万円を11節の広告料に一部組み替えております。ふるさと納税謝品につきましては寄附者への返礼品及び送料となっております。ふるさと納税事業につきましても現在12社の返礼品の事業者の参加がございまして、111品目の返礼品を造成しております。寄附額につきましては、令和2年の2月末の件数といたしましては合計で1,340件、2,117万2,000円ほどの寄附額を頂いており、前年同期と比較しましても約100件、100万円の増という状況になっております。こちらにつきましても施政方針で触れられ

ておりましたとおり、インターネットサイト事業者、楽天とふるなびの2社を4月以降追加をし、さらなる推進強化を図ってまいりたいと考えております。続きまして、10節需用費41万7,000円、こちらは特にございません。11節役務費161万2,000円、郵便料で46万2,000円のほか広告料115万円を計上しておりますが、先ほど申し上げたとおりウェブ広告等の強化を図ってまいりたいと考えております。12節委託料436万7,000円、こちらは特にございません。13節使用料及び賃借料30万6,000円、こちらにも特にございません。

同じページになりますけれども、2款1項5目財産管理費につきましては地域振興室所管の公用車に係る経費のみご説明申し上げます。本年度予算51万円、前年度予算25万5,000円、25万5,000円の増であります。主な要因といたしましては、14節車借り上げ料で22万3,000円の増となりますが、所管する公用車が昨年11月14日に大曲地区で路肩に停車中、対向車線からはみ出してきた相手方車両に正面衝突をされ、廃車となりました。その後昨年12月末で退職された地域おこし協力隊用にリースしていた車両を保健福祉課から所管替えをして現在リースを継続しておりますけれども、そちらの車両を地域振興室所管として今後活用する予定をしておりますが、こちらの車両につきましては今年8月9日までのリース契約となっておりますので、それまで使用することとして、その後は役場内の車両で対応していくということになってございます。廃車になった車両につきましては、相手方に全責任があるということとされまして車両損害額及び事故車両の搬送費等を含む147万円を本年1月17日に収入しております。それでは、節ごとにご説明しますが、10節需用費28万7,000円、こちらについては特にございません。13節使用料及び賃借料22万3,000円、こちらは先ほど申し上げたリース料となります。4か月分のリース料となります。

続きまして、90ページ、91ページをお開きいただきたいと思います。2款1項13目地方創生事業費、本年度予算3,130万9,000円、前年度予算3,468万4,000円、337万5,000円の減であります。この目につきましては、地方創生関連、それとそば振興係関連、それと地域おこし協力隊の関連の予算を計上しております。昨年度まで庁舎内全ての協力隊員について地域振興室で一括予算計上し、ご説明申し上げましたが、予算執行上の関係から令和2年度から協力隊員の予算については各所管課でご説明をすることとしております。隊員全体といたしましては、産業課所管3名、地域振興室所管3名の合計6名の予算が計上されております。地域振興室所管分といたしましては、本年度予算1,957万3,000円、前年度予算536万7,000円、1,420万6,000円の増となります。増加要因といたしましては、所管する地域おこし協力隊員を1名から3名に増やすということとなっております。地域振興室といたしましては、地域の魅力発信などについて2名を追加したいと考えておまして、会計年度職員の報酬と前年度の地域おこし協力隊に係る臨時職員の雇用賃金を相殺し、480万円、それと普通旅費で93万8,000円、印刷費で28万8,000円の増となります。また、消耗品費

52万円、借家料で149万円、備品購入費で175万8,000円が皆増となります。また、前年度予算では町長選挙のため骨格予算であったことから、そばの里大使、アドバイザー関連経費で235万円、地方創生運営事業補助金で100万円の皆増となっております。それでは、節ごとにご説明を申し上げます。1節報酬1,469万3,000円のうち734万3,000円となりますが、協議会、審議会委員報酬については特にございません。会計年度職員報酬につきましては地域おこし協力隊3名分、720万円となります。7節報償費40万6,000円、こちらにつきましては物産宣伝費で25万6,000円で、これについては特にございません。講師謝礼15万円につきましては、そばの里アドバイザーの招聘費ということになります。8節旅費、次のページをお開きいただきたいと思います。260万円のうち費用弁償1万5,000円については特にございません。普通旅費109万8,000円ですが、こちらにつきましては地方創生、そば振興関係の職員旅費で21万9,000円、地域おこし協力隊分として87万9,000円となります。特別旅費57万5,000円ですけれども、こちらにつきましてはそば振興に係る道外物産展の参加旅費39万9,000円、地域おこし協力隊の募集活動費で17万6,000円となります。次に、10節需用費でございます。184万円、消耗品費で55万8,000円につきましては、主に地域おこし協力隊の住宅用、事務用の消耗品費となります。燃料費7万2,000円、食糧費2万2,000円、こちらにつきましては特にございません。印刷費48万8,000円につきましては、そば料理レシピ集の増冊28万7,000円、それと地域おこし協力隊の活動印刷費として20万円となっております。11節役務費123万2,000円、広告料117万7,000円、こちらにつきましては地域おこし協力隊の募集活動広告として110万円、7月31日のそばの日PR広告で7万7,000円となっております。12節委託料220万円、そばの里大使普及活動事業費として220万円となっておりますけれども、昨年まで7節の講師謝礼として予算計上していたものでございますけれども、財務提要の規定に基づきまして予算の組替えをしております。13節使用料及び賃借料438万2,000円のうち車両借り上げ料、駐車場使用料、借家料、全て地域おこし協力隊の費用となっております。17節備品購入費263万7,000円については特にございません。18節負担金、補助及び交付金131万9,000円、こちらについても特に説明はございません。

続きまして、126ページ、127ページをお開きいただきたいと思います。6款1項3目農業振興費のうち18節負担金、補助及び交付金2億7,286万5,000円のうちですけれども、説明欄の上段から2段目と3段目にあります全国麺類文化地域間交流推進協議会負担金10万円、それと社団法人日本蕎麦協会年会費5万円、あわせまして最下段にありますそば活性化協議会助成金81万円が地域振興室所管の予算となりますけれども、特に内容の説明はございません。

続きまして、140ページ、141ページをお開きいただきたいと思います。7款1項2目観光費のうちでございますけれども、次のページをお開きいただきたいと思います。

140ページ、141ページになりますけれども、18節の負担金、補助及び交付金8,932万2,000円のうち18節の説明欄の下から3段目、イベント協賛交付金390万円等ございます。こちらのうち360万円が幌加内新そば祭りの交付分ということで予算計上をさせていただいております。

以上で地域振興室所管の歳出内訳についてご説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書78ページから質疑を受けます。2款総務費、78ページ、79ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 80ページ、81ページについて質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） 18節の補助及び交付金の関係で、民間賃貸住宅の関係なのですが、聞きたいのはここではないのですが、施政方針の中でちょっと触れられておりましたけれども、山村留学構想です。私の頭の中ではどうも民間賃貸住宅と山村留学構想が結びつかないので、町長にその構想の概要についてご説明をお願いしたいと思うのですが、

○委員長（中村雅義君） 町長。

○町長（細川雅弘君） お答えします。

山村留学につきましては、施政方針でも述べましたとおり朱鞠内小学校を念頭に、やはり学校を守る、イコール地域を守るということで、このまま座していれば子供の数というのははっきりしております。いずれ消滅するのではないかなというふうな危機感から、各地域で山村留学で成功しているような事例もございます。上川管内でもございますので、そういったものに着手できないかということで、公約の一つとして上げさせていただいております。そういった中で、まず卵が先か鶏が先かというところなのですが、やはり幌加内町朱鞠内に来ていただくには、子供さんだけ来ていただく里親制度というのは地域の中ではなかなか実現できないだろうと。いろんな事情を抱えたご家庭の中で、やはり家族の方が一緒、むしろ母親がお子さんと一緒に山村留学をされる。こういった実態が一番可能性が高いのではないかなというふうに考えております。そのときに今現在朱鞠内、幌加内においても住むところがなかなかないと。では、どうしたらいいのといったときに、あまり冒険はできない、無駄な投資ができないといったときに、地域の中に山村留学をぜひ進めたいという中で3自治区一緒に話合いが持たれました。そういったときに教員住宅の問題もかなり出てきていて、先生方が住宅があれば朱鞠内に住んでいただける、あるいは住宅がないから通っておられる、そういった可能性もなきにしもあらずということで、では教員住宅も兼ねた形で民賃を誘致しようと。民間住宅でありますので、やはり採算性の問題もございますので、満床といたしますか、必ず入居者は見つけなければならない。そ

ういった中で、学校の先生方は住宅手当もありますし、環境もよくなるので、民賃を建てればかなり入っていただける可能性が高いというところがございます。そして、山村留学の希望というか、実現ができれば、その民賃も利用して、その中にお子さんなり親御さんも入っていただく、私からすれば一石二鳥でそういった住宅を整備しながら、山村留学を進めていきたいという形で予算計上をさせていただいたところがございますので、ご理解をお願いしたいと思います。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

3番、中南委員。

○3番（中南裕行君） ふるさと納税の代行委託料についてお伺いしたいのですけれども、町長の施政方針でも昨年までは2社ということでしたけれども、今年から2社増やしていきたいということなのですけれども、昨年の予算で418万円だったと思うのですけれども、さほど18万円ぐらいしか増えていないのですけれども、2社プラスになってもそれぐらいの金額でやれるのかどうか、お伺いしたいのですけれども。

○委員長（中村雅義君） 地域振興室長。

○地域振興室長（新江和夫君） 今のご質問にお答えいたします。

昨年までは2社、今後は4社ということになってございますけれども、こちらの手数料等につきましては若干の基本料はございますけれども、納税額に対するパーセントで委託料等がかかるということになってございますので、納税額が増えればその分増額していきますけれども、今現状約3,000万円の納税額を見込んだ歳出の予算を計上しておりますので、その範囲内であればこちらの金額で執行が可能だということになります。寄附額が増えたときには、また補正予算等に対応させていただきたいと考えております。

○委員長（中村雅義君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛んでいただきまして、90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

5番、稲見委員。

○5番（稲見隆浩君） 7節報償費の講師謝礼、アドバイザーについて聞きたいと思うのですけれども、ここ数年あまり実績がないというように感じるのですが、今年このアドバイザーについてどういうふうにお考えなのか、お聞きしたいと思います。

○委員長（中村雅義君） 地域振興室長。

○地域振興室長（新江和夫君） 今ほどのご質問でございますけれども、アドバイザー、

大使につきましては令和元年度末で2年の任期を終えるということで、今週末、来期からのアドバイザーと大使の審議会を開く予定をしております。今年度につきましては、アドバイザーにつきましては活動がなかったところがございますけれども、大使につきましては数回横浜等でもイベントにおきまして幌加内のそばをPRしていただいたということもございます。今現状、今週末の審議会を経てということになりますけれども、アドバイザー、そして大使とも同様の方を推薦、その中で審議をしたいと考えておりますけれども、活動内容につきましてはそれぞれ任命を承諾いただいた後にどこまで活動をしていただけるかという部分も含めて、相談をしながら進めてまいりたいと考えております。

○委員長（中村雅義君） 90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

中川委員。

○1番（中川秀雄君） 地域づくり、協力隊の関係でご質問したいと思うのですが、地域おこし協力隊の場合、任期は基本的には3年ですよね。それで、企画のほうの所管する協力隊についても3年目を迎えている方もいるのでないかなと思うのですが、問題はその後なのだと思いますけれども、関係する事業所だとか団体に引き続き働いてもらって、いわゆるマンパワーとして、あるいは人口増にも寄与してもらおうという戦略だったと思うのですが、実際に今いる協力隊の皆さんで、それぞれ何年経過して、その後の定住の対策等は進んでいるのかどうかお伺いしたいと思うのですが。

○委員長（中村雅義君） 地域振興室長。

○地域振興室長（新江和夫君） お答えいたします。

まず、地域振興室所管の地域おこし協力隊、現在1名おります。そば振興関係ということでご活動していただいておりますけれども、本年が2年目で令和2年が3年目ということになりますが、最終年になります。本人の希望といたしましても定住に意欲を示しておりますし、継続した雇用を望んでおられます。また、現在活動されている団体というのがそば活性化協議会を中心とするそば道場、それとそば祭り実行委員会の事務局長という立場で活動していただいておりますけれども、そちらの関係団体とも4年目以降の雇用に関して協議をしておりますし、その方の給与等に関しましても今整備を進めているところがございます。このまま定住をしていただけるものと考えております。また、もう1名、ほろかない振興公社のほうで勤務いただいている地域おこし協力の方もいらっしゃいますけれども、そちらの方につきましては非常に会社側からも職員として採用したいという希望もあるので、本人のほうがあれば最後の最終年まで地域おこし協力隊として活動させていただきたいという希望で今、令和2年度が3年目ということになりますけれども、ご活動いただいておりますし、そのまま定住していただけるものというふうに考えております。

以上です。

○委員長（中村雅義君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 6款農林水産業費、126ページから質疑を受けます。126ページ、127ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 7款商工費、140ページから質疑を受けます。140ページ、141ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、6款、7款の質疑を終わります。

以上で地域振興室所管の質疑を終了します。

暫時休憩します。

休憩 午前10時10分

再開 午前10時19分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

住民課所管の2款総務費、3款民生費、4款衛生費、8款土木費を一括して審査を行います。

説明をお願いします。

住民課長。

○住民課長（山本久稔君） それでは、住民課所管分の説明にまいりたいと思います。82ページからになりますので、82ページをお願いします。座って説明させていただきます。

82ページになります。2款1項5目財産管理費、予算額2,639万3,000円、このうち住民課分につきましては132万3,000円で、前年対比81万3,000円の減となります。該当するところにつきましては、10節の消耗品、燃料費、修繕料、これらの一部につきまして交通安全車、これの諸経費が含まっております。また、同じく10節の修繕料の一部または特別修繕の全部、特別修繕につきましては賃貸住宅の屋根塗装です。政和の賃貸住宅になります。2棟3戸、これの屋根塗装が53万9,000円ということで計上しております。あと12節の除雪業務委託料、これにつきましてはこのうち14万5,000円が賃貸住宅の空き家分として見ております。次のページをお願いします。18節の浄化槽維持電気料負担金、これにつきましても賃貸住宅の分として予算計上しております。この目につきましては以上でございます。

次に、2款1項9目に参りますので、次のページ、86ページをお願いいたします。9目地域振興費、予算額3,435万2,000円のうち住民課分につきましては1,440万6,000円となります。前年対比325万6,000円の減となっております。

これにつきましては、8節の普通旅費、あと10節、11節、12節の上から4つ目、清掃業務委託料、ここまでにしましては朱鞠内及び添牛内コミュニティ公園に係る経費でございまして、ほぼ前年同額になってございます。このほか12節のテレビ中継局保守点検業務委託料とその下のバス停留所維持管理業務委託料、これにつきましても住民課分とになってございます。次のページをお願いいたします。13節、路線バス回数券250万円の予算でございすけれども、これにつきましては路線バス利用促進に係る助成要綱、これを延長しております、令和5年までの助成期間としてございます。対象は65歳以上の方、町民です。もしくは幌加内高校の生徒としているところでございます。65歳以上を対象としましたJRバスのお出かけパスというのがありましたが、これが平成29年9月で廃止になりました。その後回数券の販売量が増加したという経緯があります。今回につきましては、2,500冊分を予算計上してございます。次に、18節になります。上から2つ目の冬期生活除雪支援事業補助金700万円であります。個人の上限40万円、これを14件分、委託の上限70万円、これを2件分を見込みまして予算計上してございます。令和2年度が最終年度ということになってございます。続きまして、一番下になります。路線バス定期券購入助成金127万6,000円でございます。これにつきましては、先ほどの路線バス利用促進に係る助成要綱に基づいて助成してございます。今回につきましては、深川方面20名、名寄方面3名を予算計上しているということで、対象につきましては高校の通学者ということになってございます。この目については以上です。

続きまして、次のページをお願いいたします。90ページになります。12目交通安全対策費、予算額383万7,000円、前年比148万5,000円の増となっております。14節、交通安全施設整備費80万円ですが、これは例年同様でございますけれども、道路の区画線工事で本年度も実施するというので予算計上してございます。18節になります。チャイルドシート等購入助成金6万円あります。これにつきましては、チャイルドシートの助成要綱、これを延長しております、令和5年までの助成期間としております。本年度につきましては、上限2万円の3件分を予算計上したところでございます。この目の説明は以上です。

次に、2款3項1目に参ります。94ページ、お願いいたします。94ページ、2款3項1目戸籍住民登録費、予算額40万円、前年対比ゼロでございます。この目につきましては特に説明ございません。以上で2款終了させていただきます。

続いて、3款に参ります。98ページをお願いいたします。98ページ、3款1項1目社会福祉総務費、予算額8,344万5,000円のうち住民課分としましては1,723万円、前年比73万1,000円の減ということになってございます。18節になります。上から3つ目、士別地区防犯協会負担金2万4,000円、その下です。士別地区暴力追放運動推進協議会負担金2万円、ちょっと下がります防犯灯維持管理費補助金218万5,000円、これは80%補助で自治区のほうに交付してございます。1つ飛びまして、町防犯協会補助金5万円、その下の防犯灯設置費補助金21万2,000円、これにつき

ましては自治区間の設置の要望に伴いまして80%の補助ということにしております。この5つが該当となります。次のページお願いいたします。同じ目の27節繰出金になります。国民健康保険特別会計繰出金1,472万8,000円でございますが、内訳としまして事務費700万8,000円、保険基盤安定軽減分345万1,000円、保険基盤安定の支援分187万6,000円、財政安定化支援事業49万円、出産育児一時金28万円、短期人間ドック補助金100万円、単独事業が62万3,000円となっております。国保特別会計につきましては、特別会計のほうでまた説明したいというふうに考えております。この目については以上でございます。

続きまして、3款1項4目に参ります。104ページをお願いします。104ページ、3款1項4目国民年金費、予算額1万5,000円、前年対比5,000円の増ということで、この目については特に説明ございません。

その下の5目医療給付費、予算額853万8,000円、前年比164万円の減となっております。この中につきましては、19節になります。重度心身障害者医療費403万2,000円でありますけれども、これにつきましては昨年9月までの実績を基に予算計上してございます。前年比151万2,000円の減となっております。次のひとり親家庭等医療費30万円につきましては、入院費を含めた見込み額を予算計上してございます。前年比につきましては16万円の減となっております。次の乳幼児等医療費392万円につきましても、昨年11月までの実績を基に予算計上してございます。前年比4万6,000円の増となっております。この目については以上です。

その下、6目後期高齢者医療費、予算額3,985万5,000円、前年比414万円の増でございます。18節になりまして、療養給付費負担金2,794万9,000円ありますけれども、前年比37万1,000円の増となっております。後期高齢者の給付見込み額の12分の1を一般会計で負担するものでございまして、広域連合からの通知された額を予算計上しているところであります。27節、後期高齢者医療特別会計繰出金1,109万6,000円ありますが、前年比46万9,000円の増となっております。内訳につきましては、事務費22万3,000円、健診事業費28万円、後期高齢者医療広域連合事務費分が173万8,000円、保険基盤安定分966万5,000円となっております。これにつきましても特別会計のほうでまた説明したいと存じます。以上でこの目及び3款の説明を終わらせていただきます。

続きまして、4款1項4目に参ります。114ページお願いいたします。114ページ、4款1項4目診療所費、予算額1億2,651万7,000円、このうち住民課分につきましては85万2,000円となっております。この中につきましては、患者輸送車、いわゆる住民バス、このバスの諸経費が入っております。10節需用費及び11節役務費の中に入っているところでございます。この目は以上です。

次に、5目に入ります。116ページ、次のページお願いいたします。5目環境衛生費、予算額738万9,000円、前年比75万7,000円の減でございます。このページ

については特にございません。次のページをお願いいたします。18節の2つ目、不良空き建築物等撤去促進事業補助金250万円であります。これにつきましては、上限50万円の5件分を予算計上してございます。財源として、社会資本整備総合交付金としまして50万円の半分、250万円を見込むところでございます。この目は以上です。

続きまして、4款2項1目塵芥処理費でございます。予算額5億629万円、前年対比4億1,171万9,000円の増となっております。まず、1節報酬、3節職員手当につきましては、令和2年度から始まります会計年度任用職員制度の開始により前年までの賃金及び報償費に代わるものでございます。続きまして、10節、一番下になります。特別修繕料227万4,000円でございます。これにつきましては、執行方針で述べたとおりでございますけれども、焼却施設の焼却炉、これの混合室の耐火材の修繕101万7500円及びガス化室上部の耐火材の修繕、これが125万6,200円となります。この2点を予算計上しているところでございます。次のページをお願いいたします。次のページ、まず12節と14節になりますけれども、ここにつきましては平成31年度、昨年、前年度です、これから継続費の予算として議決していただいている部分になってきます。なお、継続費につきましては、本予算書の199ページに継続費としまして調書を添付してございますので、後ほどご覧いただきたいと存じます。令和元年度、前年度につきましては、浸出水処理施設機械設備工事とその施工管理業務及び設置届出書の作成、また書類整備業務、地質調査、埋立地造成工事の実設計、浸出水処理施設建設の実設計を行ったところでございます。令和2年度の実施としましては、ここに記載のとおり14節工事請負費のまず上から最終処分場浸出水処理施設機械設備工事2億6,839万8,000円、次の最終処分場埋立地造成工事8,775万3,000円、3つ目の最終処分場浸出水処理建築工事1億94万3,000円、この3点の工事費全体としまして4億5,709万4,000円とこれらに係る施工管理業務及び書類整備業務としまして12節にあります最終処分場設置届出等作成業務委託料1,346万4,000円、この予算を組むもので、これらの予算総額としましては4億7,055万8,000円として計上してございます。全て継続費として予算を組むものでございます。続きまして、18節に入りまして、ゴミ集積所の設置費助成金100万円でございます。これにつきましては、例年自治区要望に伴いまして予算措置をしているところでございますが、今回につきましては2つの自治区から3か所の更新設置の要望があったところです。一方で、近年中古コンテナ類の価格がかなり高騰してきているということで自治区の負担が増大してきているところでもあります。自治区から負担軽減の要請を受けた経過がございまして、令和2年度からにつきましては助成金の上限を現在の21万円から30万円に改正しまして、修繕についても2分の1を助成するというものを設けるということでございます。この目につきましては以上でございます。

続きまして、2目し尿処理費、予算額1,279万2,000円、前年対比694万5,000円の増でございます。これにつきましては694万5,000円の増ですけれども、

この要因としましては収集運搬に係る処理、し尿汚泥でありますけれども、これにつきましては北空知衛生センターでございましたが、このたび組合を脱退したということもありまして令和2年度からは土別のし尿処理施設に移行するところでございます。12節のし尿収集業務委託料152万5,000円につきましては、101万6,000円の増となっております。今までにつきましては、北空知衛生センター、政和以南の収集を持ち込んでございました。この際に発生する利用者からの手数料収入、これと運搬業者への支払い、これにつきましては北空知衛生センターで直接行っていたということで、本町の一般会計を通していないという手法を取っておりましたが、このたび土別市のし尿処理施設の移行に伴いまして手数料収入、歳入とこのし尿収集業務共々収支ともに一般会計を通すこととするものでございます。次、18節、土別市下水道処理施設負担金931万8,000円についてでございますが、これも北空知衛生センター組合の負担金に代わるものでございます。令和2年度からにつきましては、土別市、剣淵町、和寒町と幌加内町の広域処理によることから、前年の処理量で案分して予算化するものでございます。本町の負担割合は5.14%でございまして、187万6,000円の積算となっております。これに土別のし尿処理施設、現在この整備を行っております、この整備につきましては平成30年度から年次を重ねて整備を行っているところでございます。この整備に係る経費も按分された割合とされまして、令和2年度の負担金、本町の負担金につきましては744万2,000円の積算でございます。なお、この施設整備に係る経費につきましては起債を充てることが可能となっておりますので、歳入におきまして別途予算を計上しているところでございます。この収集委託料及び整備にかかる経費につきましては按分ということで予算として計上してございます。毎年度2月頃の年度末にその年の収集量にて精算を行うということでありますので、別途補正があるものというふうに考えてございます。この目及び4款についての説明は以上です。

次に、8款4項1目に参ります。146ページをお願いいたします。8款4項1目住宅管理費、予算額2,085万9,000円、このうち住民課分が1,335万9,000円、前年対比407万1,000円の増となっております。前年対比の主な要因につきましては、昨年度も前年度も屋根塗装を実施しておりますが、前年度につきましては5月の補正予算で行っておりますので、当初予算の比較としてはこのようになっているところでございます。10節の特別修繕におきまして屋根塗装の経費を計上してございます。425万4,000円でございますけれども、屋根塗装としまして緑ヶ丘団地、アオサギ団地、政和団地、これらの10棟20戸の屋根塗装として336万6,000円を計上しております。このほかにわかば団地の雨水、これの排水対策としまして2か所になりますけれども、88万8,000円を計上しているところでございます。次のページをお願いいたします。次のページ行きまして、1目の住宅管理費については以上でございます。

続きまして、2目住宅建設費、予算額3,265万1,000円、前年対比3,263万7,000円の増となっております。14節の工事請負費になりますけれども、全て

老朽化となりました住宅等を解体するものでございます。まず、上から公営住宅旭団地解体工事811万8,000円ですが、3棟6戸を解体するものでございます。2段目、公営住宅下幌加内団地解体工事327万8,000円については1棟2戸を解体するものでございます。3つ目、公営住宅緑ヶ丘団地解体工事、7棟14戸になります。これにつきましては、2,124万1,000円となるものでございます。これらにかかる経費に対しましては、社会資本整備総合交付金、国庫支出金になりますけれども、歳入13款になります。ここで2分の1を財源としまして歳入に予算を計上してございます。以上で8款の説明といたします。

これにて住民課分の歳出全ての説明を終わらせていただきます。

以上です。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書82ページから質疑を受けます。82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 88ページ、89ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして、94ページ、95ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 3款民生費、98ページから質疑を受けます。98ページ、99ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして、104ページ、105ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 4款衛生費、114ページから質疑を受けます。114ページ、115ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 116ページ、117ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 118ページ、119ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 120ページ、121ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 8款土木費、146ページから質疑を受けます。146ページ、147ページ、質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 148ページ、149ページ、質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 2款、3款、4款、8款全般について質疑ありませんか。2款、3款、4款、8款についてです。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 以上で住民課所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前10時47分

再開 午前10時48分

○委員長(中村雅義君) 休憩を閉じて審査を続けます。

これから建設課所管、8款土木費、11款災害復旧費を一括して審査を行います。

説明をお願いします。

建設課長。

○建設課長(宮田直樹君) それでは、建設課所管予算についてご説明を申し上げます。

歳出、142ページ、143ページをお開きください。8款1項1目土木総務費、本年度予算額128万9,000円、前年比182万8,000円の減額であります。臨時職員の1名の異動に伴いまして賃金等を皆減したことが減額の主な要因となっております。

2項1目道路橋梁維持費、本年度予算額2億3,500万5,000円、前年比6,540万9,000円の減であります。減額の主な要因としましては、昨年タイヤドーザー及びグレーダー各1台として7,200万円の予算計上があったことによる減額となっております。1節報酬2,782万9,000円から3節職員手当90万6,000円につきましては、地公法の改正に伴いまして本年4月からこれまでの臨時職員が会計年度任用職員に移行されまして、今までの賃金が報酬へ、報償費が期末手当に変更されたものであります。報酬の単価、時間外勤務手当の割増し率のアップ並びに期末手当の2回支給などで前年比報酬で283万4,000円、手当で44万1,000円の増額となっております。10節需用費、次のページ、144、145ページをお願いいたします。需用費最終

行の特別修繕料128万3,000円につきましては、町道雨煙内線道路側溝の修理としましてVトラフの一部交換工事及びトラフのアンカー止め設置に係る必要経費を計上しております。12節委託料、4行目、町道除雪業務委託料としまして1億4,362万1,000円、前年比687万9,000円の減額となっております。減額の理由につきましては、業者委託における当初予算の積算でございますけれども、過去3か年の実績の平均値を基礎として算出しております。令和元年度予算につきましては平成27年度から平成29年度の平均を、本年度につきましては平成28年度から平成30年度の実績平均を用いて算出しておりますが、平成27年度の最高積雪が2メートル40センチに対しまして、新しく算出根拠となります平成30年度の積雪が1メートル95と少なく、稼働が減った実績を使用することによりまして設計金額が下がったことによる減額となりましたので、ご理解をいただきたいと思っております。13節使用料及び賃借料の最終行、簡易無線局電波使用料6,000円につきましては、この後の17節備品購入費でも説明させていただきますけれども、簡易無線機購入に係る電波使用料となっております。14節工事請負費、スノーポール移設工事235万2,000円につきましては、下幌加内東8線ほか現在冬期間除雪を実施していない路線から上幌加内北8号迂回路線へのスノーポール14基を移設し、除雪作業及び通過車両の安全性を確保するものであります。除雪センター屋根塗装工事1,019万7,000円につきましては、車庫3棟分の屋根の塗装及び第1倉庫の除雪用屋外タラップ設置並びに第2倉庫の構造強化としまして鉄筋補強を実施するものであります。なお、除雪センターとしましては、使用以来平成19年度に板金工を実施したのみで、その他屋根塗装等一度も実施していない経過にあります。17節備品購入費、機械器具93万4,000円につきましては、先ほども説明しましたが、現在除雪作業で車両機械に設置しております無線機が老朽化により使用できない状況にあるため、簡易無線機としまして機械及びスピーカーマイク機器など13基を購入するものであります。除雪センター備品購入6万8,000円につきましては、機械整備用の電動ドライバーを更新するものであります。

続きまして、2項2目道路新設改良費、本年度予算額2億1,211万円、前年比2億1,139万円の増額であります。前年度の当初予算につきましては、骨格予算としまして提案させていただいておりまして、事業系の予算を未計上としていたため、大幅な増額となっております。11節役務費1,000円につきましては、町道下幌加内線改良工事に伴う土地購入契約書の収入印紙代となっております。次のページをお願いいたします。12節委託料、橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託861万9,000円につきましては、橋梁長寿命化計画に基づきまして5年ごとに義務づけられております橋梁の法定点検が平成28年度から平成30年度におきまして第1巡目が終了しまして、その結果、現橋梁長寿命化計画の見直しが必要となり、新たな計画策定の業務委託に係る所要の経費を計上しているところであります。同じく委託料、橋梁補修設計業務委託料1,217万4,000円につきましては、3橋分の橋梁補修設計1,177万4,000円と橋梁の廃棄物処

理試験方法の変更に伴う調査試験費として40万円の内訳となっております。14節工事請負費、橋梁補修工事4,065万6,000円につきましては、3橋分の補修工事に係る所要経費となっております。同じく工事請負費、2行目、下幌加内線道路工事につきましては、路盤工、舗装工ともに延長517メートルの工事に係る経費を計上しております。3行目、町道側溝改修工事772万2,000円につきましては、町道西7条線の側溝改修工事に係る所要経費を計上しております。16節公有財産購入費、土地購入費30万円、17節補償、補填及び賠償金、補償費450万円につきましては、いずれも下幌加内線道路改良工事に係る土地購入費並びに支障物件の移転補償費となっております。なお、橋梁の長寿命化関係事業及び下幌加内線道路工事につきましては、社会資本整備総合交付金を財源として見込み、歳入のほうで予算計上しております。

3項1目河川改修費、本年度予算額561万7,000円、前年比6万6,000円の増額であります。この目については特に説明はありません。

4項1目住宅管理費、本年度予算額2,085万9,000円のうち建設課所要分についてご説明させていただきます。次のページお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金、3行目、住宅リフォーム補助金300万円につきましては、補助の上限額を30万円としまして10件分の予算を計上しております。同じく4行目、持家建設促進奨励金450万円につきましては、課税標準額の100分の15以内を上限に北方型住宅分としまして250万円、プラス加算額としまして200万円分を計上しているところでございます。

5項1目簡易水道費、本年度予算額4,449万9,000円、前年比1,200万9,000円の減額であります。27節、簡易水道事業特別会計繰出金で同額となっております。詳細につきましては、簡易水道事業特別会計の際にご説明させていただきます。

2目飲料水対策費、本年度予算額90万円、前年比112万円の減額であります。18節負担金、補助及び交付金、飲料水施設改修補助金の通常分として同額としております。

6項1目下水道費、本年度予算額3,804万8,000円、前年比396万円の減額であります。27節、下水道事業特別会計繰出金で同額となっております。下水道事業特別会計の際に詳細をご説明させていただきます。以上で8款の説明を終わります。

続きまして、11款災害復旧費の178、179ページでございますけれども、災害発生時のために科目存置で前年同額の4,000円としておりますので、特に説明として申し上げることはございません。

以上で建設課所管分の説明を終わらせていただきますので、ご審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書142ページから質疑を受けます。142ページ、143ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 144ページ、145ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 146ページ、147ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 148ページ、149ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 150ページ、151ページ、質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 11款です。11款災害復旧費、178ページから質疑を受けます。178ページ、179ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 8款、11款全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) これで8款、11款に関する質疑を終わります。

以上で建設課所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午前11時01分

再開 午前11時15分

○委員長(中村雅義君) 休憩を閉じて審査を続けます。

これから産業課所管、2款総務費、5款労働費、6款農林水産業費、7款商工費の審査を一括して審査を行います。6款農林水産業費については農業委員会所管の予算も含まれていることから、農業委員会所管予算も併せて審査を行いたいと思います。

それでは、説明をお願いします。

産業課長。

○産業課長(中河滋登君) それでは、予算書86ページ、87ページをお願いいたします。2款1項8目町有林造成費、本年度1,780万円、対前年比1,593万3,000円の増でございます。この中では、12節委託料ですが、森林整備事業委託料523万4,000円のうち政和8線白樺一斉林の間伐13.83ヘクタール、445万9500円、それから昨年度実施いたしました政和6線及び旧高校跡地についての下刈り及び野ネズミ対策として77万4,400円を計上しているところでございます。その下、森林経営管理制度森林所有者意向調査委託料25万3,000円ですが、森林所有者調査年となり、95名が対象となっているものでございます。14節工事請負費、政和8線奥林道改良工事で同額で548万9,000円ですが、路網整備として約400メートルに係るものでございます。18節負担金、補助及び交付金で道営林業生産基盤整備道開設事業負担金625万円でございますけれども、事業採択となった長留内幌加内線に係る令和2年度

路線測量 800メートル分の予算を計上しているところでございます。

次に、90ページ、91ページをお願いいたします。13目地方創生事業費でございますが、産業課所管につきましては地域おこし協力隊分として1名、振興公社既存職員分、それから募集をしております観光協会1名分、振興公社のルオントに係る部分で1名分ということで、報酬等1,173万6,000円をこの中で計上しておりますので、よろしくをお願いいたします。

続きまして、122ページ、123ページをお願いいたします。5款1項1目労働費、本年度18万6,000円、対前年比1万5,000円の増でございますが、この目については特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。124ページ、125ページです。6款1項1目農業委員会費については、後ほど農業委員会より説明いたします。

2目農業総務費、本年度126万2,000円、対前年比8万8,000円の増でございます。例年どおりの事業に係る予算を計上しておりますので、特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。3目農業振興費、本年度2億7,378万9,000円、対前年比4,204万5,000円の増でございます。ここでは、18節負担金、補助及び交付金中、下から4段目、環境保全型農業直接支払補助金8,062万円についてでございますが、カバークroppに取り組む単価が8,000円から6,000円と下がったことが主な要因となり、対前年比2,821万9,000円の減となっております。その下、多面的機能支払補助金について新たな対策期間に入りまして共同取組部分などの単価が下がったため、対前年比581万7,000円の減となっております。その下の色彩選別機増設事業補助金7,611万1,000円ですが、そばの牙城に導入されるもので、モノクロの機種からカラーの選別機1台に更新いたしまして、より高品質な玄ソバが出荷できるよう、強い農業づくり国庫補助事業を活用して導入する関係予算でございます。総事業費につきましては、1億4,521万1,000円となっております。そのほか特に申し上げることはございません。

4目についても後ほど農業委員会より説明いたします。

5目地力維持増進施設運営費、本年度633万3,000円、対前年比365万7,000円の減でございます。10節需用費中、修繕料115万1,000円については、ダンプ、ショベルの車検、それから事務所兼車庫の屋根塗装で26万9,000円で実施することで計上しております。次のページにかけてですけれども、バーク堆肥原材料につきましては業者より定期的な購入でなければ供給できないというお話がありました。また、脱水汚泥利用の堆肥化については引き続き冬期間も含め試験研究をしていくこととしております。ですので、当初予算には原材料費など計上をしておらず、試験研究のための原材料の量、また調達のめどがつかましたら補正予算計上として対応したいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

続きまして、6目農業技術センター費、本年度1,469万6,000円、対前年比141万円の減でございます。この目では、令和元年度と同様に試験研究を行う予算を計上しております。農業技術センター等在り方検討委員会では従来の試験を行いながら、令和3年度に向けて試験研究内容を生産者、JA、土地改良区と事前に協議し、生産者のためになる内容を実施する仕組みを考えていくこととしているところでございます。予算の中での説明は、10節需用費中、修繕料39万6,000円ですが、現在置いてある土壌分析機器のメンテナンス費用でございます。それから、17節備品購入費34万8,000円ですが、ウィンドウズセブンのサポート期間が切れましたパソコン2台購入に係る予算を計上しております。そのほか特に申し上げることはございません。

続きまして、次のページをお願いいたします。7目につきましては、農業委員会より後ほど説明いたします。

8目経営所得安定対策費、本年度330万1,000円、対前年比107万6,000円の増でございます。ここでは、18節負担金、補助及び交付金で経営所得安定対策等推進事業費について、地域農業再生協議会への事務費増額要求のため100万円を増額しているところでございます。そのほか特に申し上げることはございません。

9目畜産費、本年度51万2,000円、対前年比8万3,000円の増でございます。受精卵移植事業運営協議会負担金について北空知牛受精卵移植事業運営協議会において、優良血統の黒毛和牛繁殖用子牛1頭を共同購入し、高品質な和牛生産の普及を目指すこととして、本町負担金5万円を増額しているところでございます。そのほか特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。

10目農業金融対策費、本年度41万9,000円、対前年比6万3,000円の減でございます。18節負担金、補助及び交付金で35万1,000円ですが、利子補給20件、新規4件、償還完了7件として予算計上しているところでございます。

次に、11目農業活性化センター運営費、本年度1,125万4,000円、対前年比260万6,000円の増でございます。ここでは、10節需用費中、修繕料74万1,000円ですが、多目的ホールの前面収納スペースの扉修理、それからトイレの目地修理を実施いたします。14節工事請負費につきましては、多目的ホールの照明をLED化するために258万5,000円を計上しているところでございます。

次に、12目土地改良施設維持管理費、本年度予算額769万9,000円、対前年比40万8,000円の減でございます。農業用水利施設の雨煙内ダムの管理業務関係予算ですので、特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。13目土地改良事業費、本年度7,085万7,000円、対前年比6,052万8,000円の増でございます。ここでは、前年度骨格予算で計上しておりましたが、各事業負担金等を本年度は当初から予算計上をしたところでございます。そのほか特に申し上げることはございません。

2項1目林業費、本年度82万8,000円、対前年比71万7,000円の減でござ

います。例年どおり鳥獣害対策に関する予算などを計上したところでございます。18節負担金、補助及び交付金の中に北海道林業木材産業人材育成支援協議会負担金3万円がございりますが、4月開校の北の森づくり専門学院において森づくりを担う人材育成を行うため、本町負担分として計上しているところでございます。そのほかは特にございません。

3項1目水産業振興費、本年度371万4,000円、対前年比3万円の増でございます。次のページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金で水産業振興奨励補助金274万円でございますが、令和2年度から期間を5年間延長し、同様の予算を計上しているところでございます。そのほか特にございませんので、次のページをお願いいたします。

7款1項1目商工振興費、本年度4,197万8,000円、対前年比586万4,000円の増でございます。ここでは、10節需用費中、修繕料56万3,000円ですが、交流プラザトイレウォシュレット化を2基分行う予算を計上してございます。それから、特別修繕料で127万6,000円ですが、交流プラザの事務所、ホール、待合室、飲食店、ポーチをLED化するための予算を計上したところでございます。17節備品購入費の機械器具費10万円ですが、交流プラザ深名線資料展示室内の映像箇所2か所故障のため、モニター再生用機器を購入するものでございます。その他特にございません。

2目観光費1億1,784万7,000円、対前年比126万7,000円の増でございます。ここでは、10節需用費中、修繕料117万2,000円でありますけれども、百年記念公園のパークゴルフ場奥に設置しているトイレ、これが夜間分かりにくいということで照明センサーを設置するのに11万円、それからレークハウス舗装部分を昨年漏水が起きまして、その箇所を特定するために掘り起こした後臨時的に砂利で整地をしています。その部分をアスファルトで修繕するために47万5,200円の予算を計上しているところでございます。それから、特別修繕料として172万6,000円ですが、道の駅トイレのウォシュレット化4基、72万6,000円、そのほか三頭山登山道の修繕で100万円を見ているところでございます。次のページをお願いいたします。13節使用料及び賃借料で車借り上げ料で99万6,000円ですが、地域おこし協力隊用の車両、三菱デリカを地域振興室から観光協会車両として移管したものでございます。それから、14節工事請負費、朱鞠内湖畔ロジックわかさぎ亭屋根改修工事として882万2,000円、昭和59年築でございまして、屋根が少し傷んでいる、それから平成26年に塗装しておりますが、年数経過ということで塗装工事も併せて行います。続いて、17節備品購入費の関係で観光一般備品購入費4万6,000円ですが、物販等に行った際のPR用の横断幕を1枚購入するものでございます。18節負担金、補助及び交付金中、観光協会などは例年どおりの事業を実施することに対する補助を行います。中ほどから少し下、ほろかない振興公社運営補助金3,942万3,000円ですが、浴槽の化粧鏡全て取替えをするための40万4,063円、休憩室そば手打ちコーナーへエアコンを各1台設置するために86万9,737円、休憩室クロス、畳交換に9万2,598円が含まれてござ

います。リニューアル工事対象外となったものを予算計上しているところでございます。そのほか特に申し上げることはございません。

3目まどか運営費、本年度2,159万3,000円、対前年比19万3,000円の増でございます。10節需用費中、修繕料49万3,000円ですが、主なものとして調理室天井がひび割れ等を起こしているため、それを修繕するために計上したところでございます。

そのほか特に申し上げることはございませんので、以上で産業課所管の歳出予算の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 続いて、農業委員会所管予算の説明をお願いします。

農業委員会事務局長。

○農業委員会事務局長（清原吉典君） 124、125ページまでお戻りください。6款1項1目です。124、125ページです。6款1項1目農業委員会費、本年度738万7,000円、前年対比3万9,000円の減、1節報酬、委員報酬でございますけれども、528万6,000円ですが、会長1名、会長代理1名、委員10名、合計12名の予算ですけれども、農業委員会につきましては本年7月19日をもちまして3年間の任期満了を迎えます。農業委員につきましては、現在3月末まで募集をしておりますが、委員に変更が生じた場合は委員報酬に不足が生じますので、不足があった場合には補正により対応させていただきますので、ご理解いただきたいと思っております。この目については以上です。

次のページ、126、127ページお願いいたします。6款1項4目農地保有合理化事業費、本年度2万1,000円、前年対比1,000円の減でございます。この目については、例年どおりでございますので、特に説明はありません。

1ページ飛びまして、130ページ、131ページで6款1項7目農業担い手対策費、本年度47万7,000円、前年対比1万3,000円の減でございます。この目につきましても例年どおりでございますので、特に説明はございません。

以上で農業委員会に関する予算説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書86ページから質疑を受けます。2款総務費、86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） ページを飛びまして、90ページ、91ページです。90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 5款労働費、122ページから質疑を受けます。122ページ、

123ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 6款農林水産業費、124ページから質疑を受けます。124ページ、125ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 126ページ、127ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 128ページ、129ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 130ページ、131ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 132ページ、133ページについて質疑ありませんか。

2番、市村委員。

○2番(市村裕一君) 農業活性化センター運営費ということで聞きたいのですけれども、活性化センターのLED化の工事をしますよということで予算がのっているのですけれども、この中に修繕費ということで、74万円ということでさっき課長が説明していたこの修繕費というのはどの辺のことを修繕しようとして今考えているのか、もう一度説明よろしくをお願いします。

○委員長(中村雅義君) 産業課長。

○産業課長(中河滋登君) 場所につきましては、葬儀等を行っています多目的ホール、その祭壇側といいますか、前面が扉なのですけれども、あの開閉がちょっと落ちたりしてスムーズにできなくなっているものですから、その関係を修繕いたします。それから、トイレの目地部分が少し崩れているような部分がございますので、そこもちょっときれいに修繕をさせていただきたいということで予算を計上したところでございます。よろしいでしょうか。

○委員長(中村雅義君) 2番、市村委員。

○2番(市村裕一君) 今はアグリで葬儀をやっているわけなのですけれども、今各自なかなかお寺で葬儀ができないと。それはなぜかという、段差があってなかなかお参りに来れないというのが現実、どこのお寺もそういう苦情が出てきているということで、あそこはやっぱり幌加内の最大の葬儀場になるのではないかなというふうに思っております。そうした中で、私もあそこで葬儀の手伝いを何回かやっております。そして、あそこにお寺さんの控室を仮に作っているのですけれども、葬儀によっては1人、2人、3人とお寺さんも増えてくるということで、その辺の整備を考えているのか、考えていないのか。それと、もう一点がホールで会計処理しているのですけれども、全てオープンでやっています。それで、葬儀によっては何百万円ものお金があそこで経理をされているということで、あの辺の整備のことを考えてもらえないのかなという気がしておりますので、そ

の辺の答えよろしく申し上げます。

○委員長（中村雅義君） 産業課長。

○産業課長（中河滋登君） 今ご質問あった2点についてですが、当初予算では見ていないのですけれども、僧侶の方はパーティションで仕切った中で、1名ですとまだいいのですけれども、2名、3名となると確かに手狭だなというふうには感じております。どういうふうに広げていくのか、あの場所でいいのか、それはちょっと検討していきたいと思えます。また、会計についても本当に入り口から入って正面で、多くの場所で何百万円というお金を扱っているということも承知しておりますので、その部分については、少し密閉されたといいますか、そういうスペースが作れるかどうか、それについても検討していきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 132ページ、133ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 134ページ、135ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 7款商工費、138ページから質疑を受けます。138ページ、139ページについて質疑ありませんか。

3番、中南委員。

○3番（中南裕行君） せっかくの機会ですので、ちょっとお伺いしたいのですけれども、交流プラザに入っているそば屋さんの関係なののですけれども。旭川に2店舗出したとか、1店舗が閉鎖されたとか、それと粉を買うのも現金で買ったりといろいろな噂を聞くのですけれども、産業課にはそういう話は入っているのか、入っていないのかお聞かせ願いたいと思えます。

○委員長（中村雅義君） 産業課長。

○産業課長（中河滋登君） お答えいたします。

商工会のほうにお邪魔した際に局長及び指導員の方から、雪月花についてですけれども、経営についてはどうでしょうかというようなお話もさせていただいております。その中で今、中南委員からご質問があった内容等については、役場のほうでも把握はしておりますし、心配している状況ですので、これからも動向を商工会と連携しながら見ていきたいというふうに考えておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 138ページ、139ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 140ページ、141ページについて質疑ありませんか。140ページです。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 2款、5款、6款、7款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで2款、5款、6款、7款に関する質疑を終わります。
これで産業課所管の質疑を終わります。
暫時休憩します。

休憩 午前11時42分

再開 午後 1時25分

○委員長（中村雅義君） 時間は若干早いのですが、皆さんおそろいなので、休憩を閉じて審査を続けます。

これより3款民生費、4款衛生費の審査を一括して行いますが、4款衛生費については診療所所管予算も含まれていることから、診療所予算も併せて審査したいと思います。

それでは、説明をお願いします。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） 3款民生費、98ページをお開きください。3款1項1目社会福祉総務費、この予算には住民課関係の予算も含まれておりますので、保健福祉課関係分についてご説明いたします。保健福祉課分の本年度予算額6,621万5,000円、前年比187万7,000円の増であります。1節報酬から11節の役務費まで、特に説明はございません。12節委託料の2段目になりますけれども、福祉除雪業務委託料574万8,000円でありまして、42世帯分を本年度予算計上したところでありまして、次に、18節負担金、補助及び交付金の上から8段目、外国人介護福祉人材育成支援協議会負担金530万円でありまして、協議会の年会費30万円、それから学生に対する奨学金250万円の2名分の予算を計上しております。その下、6段目の介護人材確保支援事業補助金721万2,000円でありまして、現在の入職者6名に新規でシングル1名分、それから高校生1名分を見込んで予算を計上しております。この目については以上であります。

次のページをお開きください。次に、2目老人福祉費、本年度予算額9,615万1,000円、前年比322万6,000円の増であります。1節報酬の2段目、会計年度職員報酬2万円でありまして、これにつきましては4月から施行されます会計年度任用職員制度への移行に伴いましてこれまでの臨時職員の賃金が報酬扱いとなるため、新たに予算計上したものであります。以下、各科目におきましても同様となりますので、よろしくお願いたします。14節工事請負費、朱鞠内老人福祉寮機械設備改修工事517万円でありまして、これにつきましては既存のボイラー、それから暖房機器等の改修工事でありまして、パネルヒーターからFFストーブに変更するなど既存の暖房機一式を改修する工事となっております。次のページをお願いいたします。次のページの2目については特に説明はございません。

次に、3目障害者福祉費、本年度予算額5,114万円、前年比26万7,000円の

増であります。7節報償費、障害者福祉手当55万円、これにつきましては55名分を予算計上したところであります。

次のページをお開きください。3目の説明は以上になりまして、次に下の7目保健福祉センター管理費、本年度予算額3,308万7,000円、前年比27万7,000円の減であります。10節需用費の一番下段、修繕料108万円ではありますが、これについては居室のクロス張り替え3室分47万円が主になりまして、その他につきましては機械設備一般修繕となっております。次のページをお願いいたします。上の段の特別修繕料62万7,000円ではありますが、アルク居住の入り口の自動ドア、これが平成8年建設当時から23年経過し、開閉の動作が悪くなっておりまして、支障を来しているため、本年度修理をするものであります。この目については以上であります。

次に、2項1目児童福祉総務費、本年度予算額1,636万6,000円、前年比310万9,000円の増であります。このページの説明は特にございませんので、次のページをお願いいたします。18節の2段目、保育人材確保支援事業補助金388万円ではありますが、既存の保育士、正規職員7名、非正規職員3名、それから新規の正規職員1名、非正規職員1名分を見込んで本年度予算計上したところであります。次の副食費無料化事業補助金102万6,000円ではありますが、これについては昨年10月から国が実施した保育料の無償化によりまして3歳児以上の副食費については保護者負担となりましたけれども、本町におきましては従来から取り組んでおります保育料の無料化事業と同様に、副食費についても無料とし、その副食費分を保育運営事業所に対して補助するものであります。本年度は、19名分を予算計上しております。

次に、2目児童扶助費、本年度予算額6,034万4,000円、前年比348万4,000円の増であります。19節扶助費、保育所運営費で4,765万2,000円ではありますが、本年度30名分を見込み予算計上しておりまして、国の公定価格等の改定等によりまして増加したところであります。

次に、3項1目災害復旧救助費については、科目存置でありますので、特に説明はございません。

これで3款の説明を終わります。

次に、4款の説明をいたしますので、次のページをお願いいたします。4款1項1目保健衛生総務費、本年度予算額372万8,000円、前年比51万8,000円の増であります。18節負担金、補助及び交付金の下から3段目になりますが、不妊治療費助成金85万円ではありますが、不妊に悩むご夫婦が負担する人工授精等一般不妊治療と体外受精及び顕微授精などの特定不妊治療の治療費の一部を助成するもので、一般不妊は1年間に5万円を限度に助成、それから特定不妊は1回の治療につき15万円まで助成することで、それぞれ2名分を見込み予算計上したところですので。次の不育治療費助成金10万円ではありますが、これについては不育に悩むご夫婦の治療に要する経費を負担することとし、上限10万円の1回分を見込み予算を計上しております。この目の説明は以上であり

ます。

次に、2目予防費、本年度予算額595万円、前年比44万5,000円の増であります。次のページをお願いいたします。18節負担金、補助及び交付金の上から3段目、インフルエンザ予防接種助成金258万4,000円ではありますが、これについては延べで760人分を予算計上したところであります。その他例年どおりの予防事業でありますので、特に説明はございません。

次に、3目健康推進費、本年度予算額300万2,000円、前年比83万6,000円の減であります。18節の負担金、補助及び交付金、人間ドック受診助成金で60万円でありますけれども、35歳以上の方30名分を予算計上したところです。その他特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。4目診療所費のうち、ここにつきましても住民課関係分が入っておりますので、診療所関係予算についてご説明いたします。診療所関係予算、本年度予算額1億2,566万5,000円、前年比90万9,000円の減となっております。10節需用費の下から2段目、修繕料のうち診療所関係予算は138万8,000円となっております。各診療所の一般修繕のほか、朱鞠内診療所の診察室など各部屋のカーテン、これが劣化していることから本年度更新することとし、33万円を予算計上しております。次に、12節委託料の上から8段目になります。管理業務委託料のうち歯科診療所の委託料、これについてですけれども、診療報酬分として990万円を予算計上しております。前年比110万円の減となっております。このページの説明は以上となります。次のページをお願いいたします。13節使用料及び賃借料の下から3段目、借家料100万8,000円ではありますが、これにつきましては研修医の住宅用として1戸、それから大山医師が幌加内診療所勤務の際に使用する住宅として1戸を借り上げている民間住宅2戸分の借家料であります。次に、備品購入費、幌加内診療所備品購入費で191万6,000円ではありますが、幌加内診療所の心電図モニター、これが病院からの引き継ぎの備品を使っておりまして、15年経過し、今年度更新ということで121万円、それからコンピューター、ウィンドウズセブンのサポート終了に伴いましてパソコンの更新ということで、診察室の3台、それから処置室1台、医局1台の計5台分、70万6,000円の予算を計上したところであります。その他特に説明はございません。

以上で診療所費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書98ページから質疑を受けます。3款民生費、98ページ、99ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 102ページ、103ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 104ページ、105ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 106ページ、107ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 108ページ、109ページについて質疑ありませんか。

2番、市村委員。

○2番(市村裕一君) ちょっと分からないので、聞きたいのですけれども、保育園の運営ということで、町長は1期目から最初に公約として保育園の無料化ということで、とにかくほかの町村にないことをやってきたわけなのですけれども、その流れの中でもう一点がひとり親施策というようなことで受け入れをして、保育園との連携をしながら子供を預かって、幌加内で面倒を見るということで、この実績が大きく評価されるものと思うのですけれども、今現実幌加内の子供がだんだん減ってきて、保育園の運営がなかなかきついでということで、ここにもいろんな問題で補助事業を出しているのですけれども、保育園もやっぱりそういった努力はしないといけないのですけれども、現実例えば今年に関しては11名が卒園して、2、3名しか入ってこないというような状況が続いているわけで、これだけの職員をきちっと確保して保育園を運営するということはかなりきついのがあるのかなというような気もするのです。そして、今年新卒で地元の保育士さんが入ってくれるということで、これは幌加内にとってはやっぱり最高のことかなと。こういう地元の子が幌加内の保育園に入って一生懸命になってその繁栄をやってくれるということで、すごくいいことなのですけれども、ただ課長に聞きたいのは、今現状保育園が将来に向かってこのままでいいのか、どうなのか、その辺を聞きたいことと、もう一点がひとり親施策で、いつ何人入ってくるかは確定できないのですけれども、やっぱり保育園はきちっと維持しないといけないので、保育園の経営を鑑みながら、この先今の時点で予算組みの中でどう思っているのか聞かせてください。

○委員長(中村雅義君) 保健福祉課長。

○保健福祉課長(竹谷浩昌君) お答えいたします。

今年度3月で11名卒園されるというのは、私ももちろん認識しております。予算のほうに先ほど30名ということで、一応我々のほうでいろいろ、実際に申し込みはこれからなりますけれども、今まで預けていない方とか生まれる方とかを予測しまして30名を令和2年度で見込んでおります。今後についても今の段階ではある程度の水準で、ただ預けるかどうかというのが分かりませんが、一応定員の30名をキープできるような形は考えておりますが、もしそれが今市村委員言われるように、だんだん経営が厳しいということは人数が減ることになりますので、その辺はまた状況を見ながら、今まである施策以外に何かできるか、町長ともいろいろと協議しながら対応はしていかなければいけないと思います。先ほどシングルの、ひとり親家庭のこともございますけれども、やは

り今いらっしゃる方も保育園のほうで預かっていただければ仕事には就けないということで、いろいろ保育人材のほうの絡みになりますけれども、そういう面では特に小さい未満児の方を預けるのが多いかと思えます。そういう子供たちを預けるとなれば、やっぱりそれなりの保育士の先生方の人数も必要だろうというふうに考えておりますので、状況を見ながらいろいろ施策を考えて、子供たちを安心して預けて仕事をしていただいて、幌加内に住んでいただくというふうに今後も進めていきたいと考えております。

○委員長（中村雅義君） ほかに108ページ、109ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 4款衛生費、110ページから質疑を受けます。110ページ、111ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 112ページ、113ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 114ページ、115ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 116ページ、117ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 3款、4款全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これで3款、4款に関する質疑を終わります。
以上で保健福祉課、診療所所管の質疑を終了します。
暫時休憩します。

休憩 午後 1時45分

再開 午後 1時54分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

10款教育費の説明をお願いします。

教育次長。

○教育次長（内山 渉君） 10款教育費の予算概要についてご説明させていただきます。

10款1項1目教育委員会費、本年度190万円、前年比較2,000円の増でございます。この目については、教育委員報酬に関する予算を計上しております。この目については以上です。

次に、2目事務局費、本年度161万8,000円、前年比較10万4,000円の減であります。17節備品購入費、庁舎備品購入費35万円ですが、教育長用のデスク及び椅子が経年劣化によって不備が発生しているため更新するとして予算計上しております。

この目については以上です。

次に、3目教育振興費、本年度1, 358万2, 000円、前年比較39万円の増であります。次のページをお開きください。12節委託料、英語指導助手派遣事業委託料520万1, 000円ですが、週5日町立各学校へ派遣する費用を計上しております。次に、18節負担金、補助及び交付金、下から4段目の高等学校生徒下宿等補助240万円ですが、20名分の予算を計上しております。この制度につきましては、平成28年度から令和2年度までの5年間の時限立法でございます。19節扶助費、就学援助費ですが、継続11名、新規3名分を見込んで、学用品費では前年対比23万4, 000円の増、給食費では16万1, 000円の増を予算計上しております。この目については以上です。

次に、4目学校営繕費、10節需用費、特別修繕料の内訳ですが、幌加内小学校の小荷物専用昇降機の制御盤の耐用年数切れに伴う改修費264万7, 000円、幌加内中学校にて電気保安点検により交換を求められました橋梁高圧気中開閉器の交換分121万円、同じく高圧ケーブルの交換分165万円の3件を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2項1目学校管理費、本年度5, 117万2, 000円、前年比較1, 695万2, 000円の増であります。1節、会計年度職員報酬及び3節職員手当、会計年度職員期末手当については、従来の臨時職員などが会計年度任用職員へ移行となるため、その関係費用について整理し、予算計上しているものであります。これから他の目においても計上がありますが、同様の理由ですので、説明は割愛させていただきます。次のページお願いします。12節委託料、下から6段目の添牛内地区通学児童送迎業務委託料440万円ですが、昨年からの添牛内地区の児童送迎は直営方式とさせていただいていましたが、現在業務されている職員の退職により業務内容を再検討させていただき、民間タクシー事業者へ委託する方式へ変更しますので、必要経費を計上しております。次に、一番下になります。サーバー保守業務委託料186万7, 000円については、令和元年度に行いました小学校分の学校ICT機器購入に伴い、サーバーの保守業務が新規に発生したため予算計上するものでございます。次に、14節工事請負費、朱鞠内小学校給水設備改修工事1, 142万9, 000円ですが、朱鞠内小学校は昭和56年建設以来40年近く経過し、水道管の腐食によって水道の安全性が懸念される状態となったため、水道管の交換など必要な改修を行うものでございます。次に、幌加内小学校雨水処理工事74万5, 000円ですが、幌加内小学校グラウンドの南側について特に水はけの悪い場所があり、コケが繁殖し、滑りやすい状態になることがあることから、当該部分に暗渠を入れ、改良を図るものでございます。次に、17節備品購入費、一般備品購入費の内訳ですが、新規に各小学校にタイムレコーダーを1台ずつ、合計9万9, 000円、幌加内小学校の簡易実物投影機51万5, 000円、あと朱鞠内小学校で脚立2万6, 000円を新規に購入し、幌加内小学校の保健室用マットレス5万5, 000円を更新することとして予算計上しております。この目については以上です。

次のページをお願いします。2目教育振興費、本年度1,209万3,000円、前年比較1,065万7,000円の増であります。この目については、小学校からの要望により各教科教材費、備品費の予算を計上しております。17節備品購入費、教材用備品購入費614万3,000円ですが、令和元年度に北海道市町村備考資金組合の防災資機材の譲渡事業にて取得し、分割償還となった各小学校の教育ICT機器購入に係る返済分を予算計上しております。なお、返済期間は令和2年度から令和5年度までの4年間となります。次の教師用教科書指導書購入費457万2,000円ですが、学習指導要領の改訂に伴う小学校教科書の改訂により、教師用の教科書及び指導書の更新が必要となったため予算計上しております。この目については以上です。

次に、3項1目学校管理費、本年度4,172万円、前年比較1,624万9,000円の増であります。12節委託料、一番下にありますサーバー保守業務委託料113万2,000円につきましては、小学校費と同様令和元年度に行いました中学校分の学校ICT機器購入に伴いサーバーの保守業務が新規に発生したため予算計上するものでございます。次のページをお願いします。14節工事請負費、幌加内中学校玄関ポーチ改修工事272万8,000円ですが、校舎の生徒玄関及び職員玄関のポーチ部分のタイルが雨天時や冬期間の除雪後に滑りやすくなり、転倒の危険性が高いので、通行する場所にゴムチップ舗装をする費用を計上しております。17節備品購入費、スクールバス購入費1,146万8,000円ですが、平成7年取得のスクールバス1台について老朽化により故障が多発し、費用も高額化しているため更新することとし、予算計上しております。スクールバスの購入については、国庫補助事業の対象となり、対象額の2分の1の額を歳入においても計上しております。次の一般備品購入費の内訳ですが、タイムレコーダー5万円、簡易実物投影機25万8,000円を新規に購入し、掃除機7万9,000円、加湿器15万1,000円、グラウンド用のレーキマット11万4,000円、黒板拭きクリーナー4万4,000円、芝刈機20万4,000円を更新することとして予算計上しております。パソコン購入費30万9,000円ですが、教員用として1台分と特別支援学級新設に伴い、教室に常設する1台分の合計2台分の購入費を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目教育振興費、本年度519万円、前年比較417万7,000円の増であります。この目については、中学校からの要望により各教科教材費、備品費の予算を計上しております。17節備品購入費、教材用備品購入費431万円ですが、小学校費でもありましたとおり、令和元年度に北海道市町村備考資金組合防災資機材譲渡事業にて取得し、分割償還となりました中学校の教育ICT機器購入に係る返済分を予算計上しております。この目については以上です。

次に、4項1目高等学校総務費、本年度4,386万8,000円、前年比較333万7,000円の増であります。10節需用費、次のページをお願いします。特別修繕料268万7,000円ですが、高圧ケーブルの経年劣化による保安検査での指摘がありました

ので、入替えを行うため予算計上しております。次に、17節備品購入費の内訳ですが、タイムレコーダー5万円を新規に購入するものでございます。この目については以上です。

次に、2目教育振興費、本年度884万6,000円、前年比較106万8,000円の減でございます。次のページをお願いします。17節備品購入費、教材用備品購入費の内訳ですが、そば道場の冷蔵庫更新に14万3,000円、同じく計量器の更新に7万5,000円、食品加工用のミキサー部品、収納庫の購入に9万7,000円、出店時に使用する大鍋の購入に3万2,000円、そば加工室の冷蔵冷凍庫用の収納棚の購入に16万8,000円、そば道場とそば加工室用の集じん機の購入に10万円、農場の農産物栽培時に使用する充電式ドライバードリル等の購入に11万8,000円、以上購入のため予算計上しております。この目については以上です。

次に、3目寄宿舎費、本年度4,756万5,000円、前年比較290万円の減であります。12節委託料、次のページをお願いします。調理業務委託料ですが、昨年から寮での朝、夕食ほか昼食及び高校の給食についても調理を委託することとして予算計上しております。委託料の内訳として、月額99万5,890円の12か月で年間1,195万1,000円が人件費等の基本額となっております。そのほか食材の賄い代として年間1,091万7,000円を見込んでおります。歳入について12款の寄宿舎使用料、19款の寄宿舎賄い費収入を充当しております。この目については以上です。

次に、5項1目学校給食費、本年度2,440万5,000円、前年比較171万1,000円の減であります。10節需用費、昼食賄い材料費692万6,000円ですが、本年度についても1食当たりの給食費の価格を据え置き、小学校で250円、中学校で304円とし、給食の提供を行ってまいります。また、今年度も災害の蓄えとして各学校に備蓄する給食用保存食9万5,000円を予算計上しております。なお、歳入としては、19款、学校給食費収入を充当いたします。次のページをお願いします。17節備品購入費375万6,000円ですが、平成4年に取得したスチームコンベクションオーブンの更新に341万1,000円、衛生用具の包丁、まな板殺菌庫の更新に33万3,000円、事務所用の電話機の更新に1万2,000円、以上の購入のため予算計上しております。この目については以上です。

次に、6項1目社会教育総務費、本年度1,166万1,000円、前年比較177万4,000円の増であります。18節負担金、補助及び交付金、次のページをお開きください。文化連盟活動補助金219万円ですが、8団体に対する助成金として29万円、生涯学習フェスティバル事業に10万円、映画上映などの芸術鑑賞会に60万円、芸術作品の鑑賞会に10万円、著名人などの講演会に110万円を予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目公民館費、本年度2,191万3,000円、前年比較64万6,000円の増であります。10節需用費、特別修繕料51万1,000円ですが、沼牛の研修センターのステージの床下部分に地下水がしみ出し、水がたまる現象が起きておりますので、

解消すべく、くみ上げポンプを設置する費用を予算計上しております。この目については以上です。

次に、3目生涯学習センター費、本年度6,233万5,000円、前年比較2,874万2,000円の増であります。次のページをお開きください。10節需用費、特別修繕料2,441万5,000円の内訳ですが、ふれあいホールの従来のワイヤレス機器が電波法改正により使用できなくなるため、更新する費用として571万4,000円、センターの暖房機器の中央監視装置及び自動制御盤が平成9年に導入したものでございますが、業者からも故障の際にもう部品の供給がないという状態であるため、更新する費用として1,870万円を予算計上しております。14節工事請負費、生涯学習センター事務室間仕切り改修工事402万6,000円ですが、教育長室の機密保持のため、センター事務室の間仕切りを追加し、教育長室と事務室を分けるものと物品庫の扉部分を改修することで利便性を向上させる費用を予算計上したものでございます。17節備品購入費、DVD購入費69万3,000円ですが、利用者のアンケートなどにより35本分の購入費として予算計上しております。同じく図書費の購入費ですが、学校からの要望やアンケートを基に一般用として530冊、児童生徒用として350冊を購入することとして予算計上しております。この目については以上です。

次のページをお開きください。7項1目保健体育総務費、本年度364万5,000円、前年比較2万5,000円の減であります。18節負担金、補助及び交付金、スポーツ協会活動補助金77万8,000円の内訳ですが、13団体への活動補助として56万2,000円、各種大会分への助成として21万6,000円を支出することとして予算計上しております。この目については以上です。

次に、2目体育施設費、本年度8,443万2,000円、前年比較1億5,440万1,000円の減であります。10節需用費、特別修繕料1,630万2,000円ですが、スキー場のリフト支柱滑車交換に957万円、同じくりフトの折り返し滑車の一部部品交換など整備に264万円、スキー場圧雪車のオーバーホールなどの費用409万2,000円を整備計画に基づき実施いたします。次のページをお願いします。14節工事請負費、幌加内町民プール建設工事3,176万8,000円ですが、令和元年度予算により山村広場横に建設した町民プールの駐車場整備など外構工事分を予算計上しております。次の山村広場管理棟解体工事399万3,000円ですが、山村広場管理棟の機能を今回新設した町民プール管理棟と併用するため、既存の管理棟を解体する予算を計上してございます。18節負担金、補助及び交付金、ほろたちスキー場管理運営補助金2,200万円ですが、令和元年7月から令和6年6月までの5年間、指定管理契約により旭川市の株式会社ダンケジャパンと契約をしているところでございます。この目については以上です。

次に、8項1目生活改善センター管理費、本年度286万2,000円、前年比較41万2,000円の減であります。減額の主な要因は、燃料費の減によるものでございます。この目については、生活改善センター全般に係る予算でございまして、例年どおりの予算

計上でございますので、特に説明はございません。この目については以上です。

以上、10款教育費の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書152ページから質疑を受けます。152ページ、153ページについて質疑ありませんか。152ページです。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 154ページ、155ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 156ページ、157ページについて質疑ありませんか。

5番、稲見委員。

○5番（稲見隆浩君） 委託料のサーバー保守業務委託料に関して聞きたいのですけれども、先に高校ICT教育をやっていて、その高校の委託料はたしかそんなに高くないと思うのですけれども、186万円までかかる内訳というのか、何でここまでかかるのか、お教えいただけますか。

○委員長（中村雅義君） 学務課長。

○学務課長（柏原 潤君） お答えいたします。

小学校、中学校の保守委託料につきましては、VPNという回線を利用しまして、遠隔で3校の保守を、いわゆるアップデートだとか、現地に来ての修繕だとか全てを業者のほうに委託するというようなことで、金額的にこのようなちょっと高く見えるかと思うのですけれども、このような額になっております。学校3校ありますので、それぞれでトラブルが発生した場合に、それぞれ現地に向かって作業しておきますと、ちょっと急ぎに間に合わないというようなことが想定されるため、このような手法を取り込んだためのこの金額となっております。

以上です。

○委員長（中村雅義君） そのほか156ページ、157ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 158ページ、159ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 160ページ、161ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 162ページ、163ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 164ページ、165ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 166ページ、167ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 168ページ、169ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 170ページ、171ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 172ページ、173ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 174ページ、175ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 176ページ、177ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 178ページ、179ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 10款教育費全般について質疑ありませんか。10款全般においてありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) これで10款に関する質疑を終わります。

以上で教育委員会所管の質疑を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時21分

再開 午後 2時34分

○委員長(中村雅義君) 休憩を閉じて審査を続けます。

これから歳入の審査に入ります。

説明をお願いします。

総務課長。

○総務課長(村上雅之君) それでは、歳入をご説明させていただきます。

11ページ、12ページをお開きください。1款町税、1項町民税、1目個人でありますけれども、本年度予算額が7,809万円で、対前年度240万1,000円の減額となっております。これにつきましては、過去3か年の平均により課税標準を作成しておりますので、30年度の農業所得の減が減額の要因であります。

2目法人ですが、本年度予算額799万3,000円で、対前年度8万3,000円の増額となっております。事業者数の44社は変わらず、令和元年度見込み数字を基に積算しております。

次に、2項1目固定資産税ですが、本年度予算額6,573万4,000円で、対前年

度10万4,000円の増額となっております。家屋等の評価見直しにより増額となっているものであります。

2目国有資産等所在市町村交付金ですが、本年度予算額476万1,000円で、対前年度3万6,000円の増額となっております。特に説明することはございません。

3項1目軽自動車税ですが、本年度予算額486万2,000円で、対前年度29万6,000円の増額となっております。昨年より種別割と環境性能割分が別様になり、令和元年度の実績をベースに積算しております。

次のページをお願いいたします。4項1目たばこ税ですが、本年度予算額491万7,000円で、対前年度123万4,000円の減額となっております。令和元年度の実績に基づき、80%での積算をしているものであります。

その下、5項1目入湯税ですが、本年度予算額127万円で、対前年度1万5,000円の減額となっております。昨年は、11月より工事による閉館をしておりましたので、平成30年度の実績を基に積算をいたしました。

次のページをお願いいたします。2款地方譲与税、1項1目地方揮発油譲与税から25ページ、26ページの自動車税環境性能割交付金につきましては、昨日、副町長のほうから説明いたしました概要説明と同様ですので、説明を省略させていただきたいと思っております。なお、3項の森林環境譲与税が昨年度の途中から追加されており、今年度は当初予算から皆増となっております。さらに、自動車取得税の交付金が昨年10月1日をもって廃止となっておりますので、申し添えます。

飛んでいただき、27ページ、28ページをお開きください。8款1項1目地方特例交付金ですが、本年度予算額70万1,000円で、対前年度47万6,000円の増額となっております。住宅ローン減税分の補填増額を見ております。この項目の次にあります子ども・子育て支援臨時交付金につきましては、令和元年度の交付金自体もまだ確定されず、今回は科目存置の計上をさせていただいております。

次のページをお願いいたします。9款1項1目地方交付税ですが、本年度予算額2億1,750万円で、対前年度4,300万円の増額となっております。内容につきましては、これも昨日副町長のほうから説明いたしました概要説明と同じでありますので、省略させていただきたいと思っております。

次のページをお願いいたします。10款交通安全対策特別交付金ですが、本年度予算額1,000円で、対前年度19万9,000円の減額となっております。過去2年この交付金につきましては、不交付扱いで実績がありませんので、本年度科目存置として1,000円だけの計上とさせていただきました。

次のページをお願いいたします。11款分担金及び負担金、1項1目分担金ですが、本年度予算額3,812万6,000円で、対前年度3,812万5,000円の増額となっております。道営土地改良事業の分担金の増によるものであります。

2項1目につきましては、特に説明するものはございません。

次のページをお願いいたします。12款使用料及び手数料、1目1節で総務使用料でありますけれども、本年度予算額902万5,000円で、対前年度92万7,000円の増額となっております。ほろみん号の使用料を実績に合わせて増額しているものであります。

2目民生使用料については特に説明はございません。

3目衛生使用料、本年度予算額9,490万6,000円で、対前年度809万4,000円の減額となっております。幌加内診療所及び幌加内歯科診療所に係る診療報酬使用料を減額で見ているものであります。

4目、5目につきましては特に説明するものはございません。

次のページをお願いいたします。6目土木使用料で、本年度予算額4,566万2,000円で、対前年度309万円の減額となっております。住宅使用料の減額を見ております。

7目教育使用料、本年度予算額93万3,000円で、対前年度48万5,000円の減額となっております。生徒の減少による減額を見ているものであります。

2項手数料ですが、本年度予算額1,532万2,000円で、対前年度3万円の増額となっております。

2目衛生手数料で本年度予算額1,262万5,000円で、対前年度63万2,000円の増額となっておりますが、1節のところで保健衛生手数料、診療所手数料は減額になっておりますけれども、一般廃棄物処理手数料及びし尿くみ取り手数料が増となっていることが要因となっております。

その他次のページの教育手数料までは特に説明するものはございません。

もう1枚めくっていただきたいと思います。13款国庫支出金になります。本年度予算額3億4,603万1,000円で、対前年度2億3,110万8,000円の増額となっております。1目民生費国庫負担金で3節、保育所運営費負担金で約600万円の増額を見ております。

2目の衛生費国庫補助金のところでありますけれども、それで次のページをお願いいたします。2節循環型社会形成推進交付金で最終処分場の整備事業に1億1,485万1,000円の増額という形になっております。

3目の土木費国庫補助金ですが、1節で社会資本総合整備交付金で橋の長寿命化、道路の改良、公営住宅の除去事業で1億5,353万4,000円を見込んでいるものであります。

4目教育費国庫補助金で本年度予算額188万9,000円で、対前年度184万円の増額となっておりますが、この部分ではスクールバスの購入を予定しており、その補助を見込んでいるものであります。

3項2目民生費委託金であります。1節、年金生活者支援給付金業務市町村事務取扱交付金で50万円の皆増を見ております。その他このページで特に説明するものはござい

ません。

次のページをお開きください。14款道支出金、本年度予算額2億376万8,000円で、対前年度1,601万6,000円の減額となっております。1項1目民生費道負担金で本年度予算額3,500万5,000円で、対前年度277万6,000円の増額となっております。4節、保育所運営費の増額と同じく9節の後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金の増を見込んでいるものであります。

次、その下、2項1目民生費道補助金で、次のページをお開き願いたいと思います。民生費補助金で重度心身障害者医療費補助金の減、また子育て支援対策事業費補助金で減額を見ているものであります。

1つ飛んでいただきまして、3目農林水産業費道補助金で本年度予算額1億4,565万3,000円で、対前年度1,350万4,000円の減額となっております。1節のところで農業費補助金、環境保全型農業直接支払対策事業補助金で2,000万円の減額が大きな要因でありますけれども、農業経営高度化促進事業補助金617万5,000円が皆増となっているものであります。次のページをお願いいたします。2節の森林環境保全整備事業補助金255万3,000円、これも全て皆増となっているものであります。

下に行ってくださいまして、3項の道の委託金になります。1目総務費委託金で本年度予算額502万5,000円で、対前年度438万3,000円の減額となっておりますが、この部分につきましては昨年度実施の知事、道議選、町長、町議選、参議院選挙の皆減によるものと、さらに増の要因としましては今年度実施の国勢調査が大規模な年でありますので、その分の交付金の増を見ているものであります。その他は特に説明はございません。

51ページ、52ページをお願いいたします。このページにつきましても特に説明するものはございません。

次のページをお願いいたします。15款財産収入については、本年度予算額1,434万6,000円で、対前年度119万8,000円の増額となっております。要因といたしましては、次のページをお開きいただきたいと思います。2項3目生産物売払収入のところではありますが、本年度予算額が314万6,000円で、148万6,000円の増額となっております。この内訳といたしまして、1節生産物売払収入の高校での50万円の増、同じく竹木で94万6,000円の皆増となっているものが増えた理由になっております。

次のページをお願いいたします。16款1項寄附金でありますけれども、2目の用途指定寄附金、ふるさと納税であります。本年度予算額2,500万1,000円で、対前年度1,000万円の増額となっております。令和元年度の実績及び令和2年度の目標設定に基づき、金額の増を見込んでいるものであります。

次のページをお願いいたします。17款繰入金、1項1目基金繰入金ですが、本年度予算額4億2,875万8,000円で、対前年度1億2,520万6,000円の増額と

なっております。1節の減債基金及び総合振興基金、公共施設等整備基金、森林環境譲与税基金の皆増が増えた要因となっております。

次のページをお願いいたします。18款1項1目繰出金ですが、このページについて特に説明することはございません。

次のページをお願いいたします。19款諸収入ですが、本年度予算額6,144万9,000円で、対前年度396万7,000円の減額となっております。このページ飛んできていただきまして、もう1ページ飛んで67ページ、68ページをお願いしたいと思います。9節の寄宿舍賄い費収入で302万5,000円の大きな減額がこの諸収入での減額の要因であります。その他特に説明するものはございません。

次のページをお願いいたします。20款町債ですが、本年度予算額6億2,600万円で、対前年度2億5,480万円の増額となっております。1目総務債では、そば産地活性化振興事業債の皆減による減額が大きなものであります。

2目民生債は、生活環境安全対策事業債の増額です。

3目衛生費は、一般廃棄物処理場整備事業債の増及びその下にあります診療所の備品購入、し尿処理施設の整備事業、これが全て増になっているものであります。

その下、4目農林水産業債につきましては、色彩選別機の整備事業債が追加されるもので、それによる増であります。

その下、5目商工債は、既存のプレミアム商品券の追加と新たに朱鞠内湖畔周辺観光整備事業債の追加をするものであります。

6目土木債では、除雪機械の導入に代わりまして橋梁の補修や長寿命化、道路改良事業の追加であります。

次のページをお願いします。7目消防債では、土別地方消防事務組合への移管に伴う負担金債の追加と災害用の道の総合行政情報ネットワーク整備事業債の追加をします。

8目教育債では、町民プール建設事業は減額となりましたが、本年度スキー場の改修整備及びスクールバスの購入事業債を追加するものであります。

9目臨時財政対策債につきましては、1,000万円の減額となっているものであります。

この部分をそれぞれの起債等の名称でまとめますと、過疎債で17件、2億3,250万円、辺地債で3件、6,130万円、一般廃棄物の事業債で1件、2億7,860万円、臨時財政対策債で1件、5,000万円、緊急防災・減災事業債で1件、360万円となるものであります。以上のこの詳細につきましては、ページを戻っていただきまして、6ページ、7ページの第3表、地方債に載せておりますので、後ほどお目通しをお願いしたいと思います。

以上で一般会計歳入の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、歳入、11ページか

ら質疑を受けます。一般会計歳入、11ページ、12ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 13ページ、14ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 15ページ、16ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 17ページ、18ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 19ページ、20ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 25ページ、26ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 27ページ、28ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 29ページ、30ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 31ページ、32ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 33ページ、34ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 35ページ、36ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 37ページ、38ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 39ページ、40ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 41ページ、42ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 43ページ、44ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 45ページ、46ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

- 委員長（中村雅義君） 47ページ、48ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 49ページ、50ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 51ページ、52ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 53ページ、54ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 55ページ、56ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 57ページ、58ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 59ページ、60ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 61ページ、62ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 63ページ、64ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 65ページ、66ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 67ページ、68ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 69ページ、70ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 71ページ、72ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 歳入終わりましたけれども、歳入全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 質疑なしと認めます。
これをもって一般会計歳入の質疑を終わります。
暫時休憩します。

休憩 午後 2時59分
再開 午後 3時02分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

これから特別会計予算の審査を行います。

議案第26号 令和2年度幌加内町国民健康保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明をお願いします。

住民課長。

○住民課長（山本久稔君） それでは、事項別明細書、歳出からご説明いたします。

歳出、19ページお願いいたします。歳出、19ページになります。1款1項1目一般管理費、予算額199万8,000円、前年比6万2,000円の増となります。この目につきましては、1節報酬、3節職員手当、これにつきましては会計年度職員の任用制度の開始に伴いまして、前年度の賃金及び報償費に代わるものでございます。この目については以上でございます。

続きまして、2目連合会負担金、予算額404万3,000円、前年比70万6,000円の減でございますが、この目は特にございません。

2項1目賦課徴収費、予算額10万4,000円、前年比3,000円の増でございます。

次のページに入りまして、3項1目運営協議会費、予算額7万2,000円、前年比がゼロです。

この2つにつきましては特に説明はございません。

次のページ、23ページをお願いいたします。2款1項1目療養給付費、予算額1億2,042万円、前年比14万3,000円の増でございます。18節、一般被保険者療養給付費としまして全額となります。

続きまして、2目療養費36万5,000円の予算、前年比9万円の減でございます。18節、一般被保険者療養費として全額となります。

次に、3目審査支払手数料24万3,000円の予算額、前年比5,000円の増となっております。11節、審査支払手数料として全額となります。

これら3つにつきましては、平成29年から令和元年度上半期までの平均値で算出しているところでございます。

続きまして、2項1目高額療養費、予算額2,032万8,000円、前年対比26万4,000円の減でございます。18節、一般被保険者高額療養費として全額となります。これにつきましても平成29年から令和元年度上半期までの平均値で算出しているところでございます。

次に、2目高額介護合算療養費、予算額10万円、前年対比ゼロ、その次の3項1目移送費、予算額1万円、前年対比ゼロ、これにつきましては特に説明ございません。

4項1目出産育児一時金、予算額42万円、前年比ゼロ、18節、出産育児一時金42万円でございます。出産育児一時金の支払手数料となるものでございますが、前年度同様

1件分を計上しております。

2目審査支払手数料については特に説明ございません。

5項に参ります。次のページお願いいたします。5項1目葬祭費、予算額9万円、前年比ゼロ、18節、葬祭費9万円でございますが、条例で定めております単価3万円、それを3件分計上したところでございます。

次のページお願いいたします。3款1項1目国民健康保険事業費納付金、予算額5,107万1,000円、前年比431万4,000円の増でございます。18節になります。一般被保険者医療給付費分3,960万4,000円でございます。前年比が336万9,000円の増となります。次の一般被保険者後期高齢者支援金等分につきましては、741万8,000円の予算でございます。前年比19万8,000円の増となることです。3つ目になりますが、介護納付金分404万9,000円でございますけれども、前年比74万7,000円の増ということで、全体で431万4,000円の増となっております。この納付金につきましては、予算概要説明でも説明したとおりでございますけれども、平成28年、平成29年度分の前期高齢者交付金の精算が令和2年度から4年間で行うこととされたものであります。令和2年度の方が455万5,000円の増となったことがそれぞれの3つの項目に含まれてございます。このページは以上でございます。

次のページお願いいたします。4款1項1目財政安定化基金拠出金、予算額1,000円でございます。新設科目になります。18節財政安定化基金拠出金1,000円となっておりますが、平成30年度の胆振東部地震におきまして激甚災害指定を受けた3つの町に対して当時交付金があったものでございます。この分の交付金につきましては、国、道、市町村で3分の1ずつ拠出するとしまして、市町村、北海道全体では49万9,000円の支出ということになりました。今回この分の幌加内町分が238円ということで提示がありましたので、1,000円の予算措置として新規科目になってございます。

次のページお願いいたします。5款1項1目特定健康診査等事業費、予算額133万9,000円、前年比16万5,000円の減となっております。この目の説明については特にございません。

続きまして、2項1目保健衛生普及費、予算額325万2,000円、前年比204万2,000円の増でございます。7節になります。特定健診継続受診記念品6万3,000円でございますけれども、3年連続としました特定健診の受診者に記念品を贈呈するとして令和元年度より実施してございます。今回は、125名分を計上してございます。その下の健康優良家庭表彰記念品につきましては、6世帯分を計上してございます。続きまして、12節になります。がん検診業務委託料124万9,000円、その下の肺炎球菌予防接種委託料8万円、18節に行きましてインフルエンザ予防接種補助金64万6,000円、これらにつきましては特別調整交付金の対象となるため、今回国保会計にて予算計上するものでございます。18節の最後になりますが、短期人間ドック補助金100万円につきましては、過去3年間の実績を基に50名分を計上しているところでございます。

この目の説明は以上です。

次のページお願いいたします。6款1項1目基金積立金、予算額7万8,000円、前年比9,000円の減となります。この目の説明については特にございません。

次のページをお願いいたします。7款1項1目利子になりますが、このページから次のページになります、8款1項1目及び8款2項1目延滞金まで科目存置となります。特に説明はございません。

次のページお願いいたします。9款1項1目予備費、予算額71万5,000円、前年比61万5,000円の増となっておりますが、この目についても特に説明はございません。以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入に入りますので、6ページ、7ページをお願いします。6ページ、7ページになります。歳入、1款1項1目国民健康保険税、予算額3,396万8,000円、前年比318万5,000円の減となっております。1節医療給付費分現年課税分で2,404万9,000円、これにつきましては前年比298万1,000円の減となっております。次の2節後期高齢者支援金分現年課税分で660万2,000円、前年比13万9,000円の減となっております。次の3節介護給付費分現年課税分で321万2,000円、前年比6万5,000円の増となっております。現年課税分の総額としましては、3,386万3,000円となりまして、前年比305万5,000円の減となっております。これらにつきましては、北海道より示されました収納の必要額によりそれぞれ予算計上してございます。4節から6節については特に説明ございません。この目の説明は以上です。

次のページお願いいたします。2款1項1目保険給付費等交付金、予算額1億5,121万5,000円、前年比476万1,000円の増でございます。1節普通交付金1億4,197万7,000円ではありますが、歳出2款の保険給付費に対する財源として道から交付されるものでございます。続きまして、2節特別交付金の保険者努力支援分78万6,000円ではありますが、レセプトの点検の充実や強化、特定健診保健指導の受診などの医療費の適正化等に向けた取組状況を基に算定された道からの特別交付金でございます。次の特別調整交付金3万6,000円ではありますが、療養担当の手当分となっております。次の道繰入金分813万4,000円ですけれども、保険者努力支援分と同様に医療費の適正化等に向けた取組状況を基に算定されており、道からの特別交付金となります。最後になりますが、特定健康診査等負担金28万2,000円ではありますが、特定健診等に対する3分の2の負担でございます。この目については以上です。

次のページお願いいたします。3款1項1目利子及び配当ですが、このページについては特に説明ございません。

次のページお願いいたします。4款1項1目一般会計繰入金、予算額1,472万8,000円、前年比27万3,000円の減でございます。1節でございますけれども、保険基盤安定（軽減分）345万1,000円があります。これは、低所得者に対する軽減

対策分で、道が4分の3、一般会計で措置する分が4分の1となっております。北海道の分は一般会計で一度受け入れるところでございます。次の保険基盤安定（支援分）187万6,000円ではありますが、これは中間所得層を中心に保険料負担を軽減するもので、国が2分の1、道が4分の1負担するものであります。これにより町も4分の1の負担ということで、これらについても一般会計で一度繰り入れて、今回国保会計に繰り入れるものでございます。次の財政安定化支援事業49万円ではありますが、交付税で措置される分であります。これについても一般会計で受け入れております。次の出産育児一時金28万円ではありますが、これは単価42万円、これを1件分としまして3分の2を町が負担するということで、28万円の予算計上としております。次の短期人間ドック補助金100万円ではありますが、これは町単費分であります。1件2万円としまして50名分を予算計上してしております。次の事務費につきまして700万8,000円ではありますが、歳出、総務費の一般管理費分199万8,000円、連合会負担金分226万円、賦課徴収費分5万4,000円、運営協議会費分としまして7万2,000円、保健事業の特定健診分としまして105万7,000円、保健衛生普及費分156万7,000円の内容となっております。この節の最後になります。単独事業62万3,000円ではありますが、これは一般会計におきまして医療、福祉対策として医療費の助成、乳幼児やひとり親、重度心身障害者の町単費分の事業であります。町で上乘せしたことによりまして受給の増加につながり、国保に波及した負担分を一般会計から負担することとしております。この目は以上です。

続きまして、2項1目基金繰入金、予算額460万7,000円、前年対比459万7,000円の増でございます。1節、国保財政調整基金繰入金460万7,000円でございますが、内訳としましては一般被保険者療養給付費等の補填としまして5万円、前期高齢者交付金の精算分としまして396万5,000円、後期高齢者支援金精算分として23万4,000円、介護納付金精算分としまして35万8,000円となります。この目については以上でございます。

次のページをお願いいたします。5款1項1目繰越金、この目から次のページお願いいたします。6款に入りまして、3項雑入の1目第三者納付金、ここまでにつきましては科目存置となりますので、特に説明はございません。

ここの一番下、2目雑入になりますけれども、予算額6万2,000円、前年比6万1,000円の増ということでございます。1節の中のがん検診個人負担金分6万1,000円でございますが、先ほど歳出5款にがん検診業務委託を今回国保会計に計上したということで説明しておりますが、これに伴いまして個人負担分もここで歳入を受けるということとなります。

以上で歳入の説明を終わります。

これをもちまして国民健康保険特別会計の説明を終わらせていただきます。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明

細書、歳出、19ページから質疑を受けます。国民健康保険特別会計歳出、19ページ、20ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 25ページ、26ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 27ページ、28ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 29ページ、30ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 31ページ、32ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 33ページ、34ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 35ページ、36ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 37ページ、38ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 39ページ、40ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 続いて、事項別明細書、歳入の6ページから質疑を受けます。国民健康保険特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番(中川秀雄君) 健康保険についてですけれども、前年より減ってはいるのですが、加入者なり加入世帯なりの変化は前年と比較してどうなっているのでしょうか。

○委員長(中村雅義君) 住民課長。

○住民課長(山本久稔君) 答えいたします。

令和2年、今年度2月末の数字でございますけれども、加入世帯数196世帯、ちなみに昨年の2月末が210世帯ということです。加入数につきましては、355名ということで、昨年が374名ということでございます。世帯、加入者数ともに減っている傾向にあるということでございます。

以上です。

○委員長(中村雅義君) ほかに質問ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 8ページ、9ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 14ページ、15ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 16ページ、17ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) 歳入歳出全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(中村雅義君) これをもって国民健康保険特別会計予算の質疑を終わります。
暫時休憩します。

休憩 午後 3時25分

再開 午後 3時25分

○委員長(中村雅義君) 引き続き行います。

次に、議案第27号 令和2年度幌加内町後期高齢者医療特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出から説明を願います。

住民課長。

○住民課長(山本久稔君) それでは、引き続きになりますけれども、後期高齢者医療特別会計のほうの説明に入らせていただきます。

事項別明細書、歳出、15ページ、16ページをお願いいたします。15ページになります。歳出、1款1項1目一般管理費、予算額18万1,000円、前年比3,000円の減となります。この目については特に説明はございません。

2項1目徴収費、予算額4万2,000円、前年比ゼロ、この目についても特にございません。

次のページをお願いいたします。2款2項1目後期高齢者医療広域連合納付金、予算額2,962万2,000円、前年比89万1,000円の減でございます。18節、事務費負担金173万8,000円と保険料等負担金2,788万4,000円になりますが、まず事務費負担金につきましては市町村均等割が110万6,000円、高齢者人口割が35万4,000円、人口割が27万8,000円の内訳となっております、これにつ

きましては共通経費の市町村負担分となっておりまして、次の保険料等負担金であります。被保険者からの保険料の特別徴収分が1, 147万8, 000円、普通徴収分として674万円、滞納繰越分1, 000円、保険基盤安定の繰入金966万5, 000円の内訳となっております。この2つにつきましては、ともに広域連合からの通知のありました額を計上しております。この目については以上です。

次のページをお願いいたします。3款1項1目後期高齢者健診事業費、予算額52万6, 000円、前年比18万8, 000円の減でございます。12節委託料でございますが、健康診査委託料32万6, 000円として、後期高齢者医療加入者の通常の健診委託料30名分と旭川がん検診センターで行っております送迎つき検診の委託料5名分、この2つを予算計上したところでございます。次に、18節、人間ドック受診助成金20万円でありまして、10名分を予算計上しております。この目の説明は以上でございます。

次のページ、4款1項1目保険料還付金、この目から次のページをお願いします、5款1項1目予備費、ここまでについては科目存置となっておりますので、特に説明はございません。

以上で歳出の説明を終わります。

次に、歳入に入りますので、歳入、6ページ、7ページをお願いします。歳入、6ページ、7ページになりますが、1款1項1目特別徴収保険料、予算額1, 147万8, 000円、前年比6, 000円の増で、1節現年度分1, 147万8, 000円となっております。

次の2目普通徴収保険料674万1, 000円の予算額、前年比156万8, 000円の減となっております。1節現年度分として674万円、2節滞納繰越分で1, 000円でございます。これら2つの目につきましては、広域連合から示された保険料の総額1, 821万8, 000円を令和元年度10月以降の特別徴収分と普通徴収の区分割でそれぞれ振り分けたところでございます。特別徴収として63%で1, 147万8, 000円、普通徴収で37%、674万円として振り分けたものでございます。ちなみに、先ほど国保の人数、これを355世帯というふうに説明しましたが、一方で後期高齢者、これは世帯という概念ありませんので、人数になりますが、2月末現在で354名ということで、昨年388名でした。国保の加入数とほぼ同じという状況でございます。この目の説明は以上です。

次のページをお願いいたします。2款1項1目一般会計繰入金、予算額1, 190万6, 000円、前年比46万9, 000円の増でございます。1節、事務費繰入金224万1, 000円と保険基盤安定繰入金966万5, 000円になります。まず、事務費繰入金224万1, 000円の内訳として、町の特別会計事務費分の一般管理費18万1, 000円に徴収費4万2, 000円の合計で22万3, 000円、健診事業分として広域連合では受診者に1割の負担を求めるところでありまして、本町の場合につきましては従来から基本健診同様に受診者負担をなしとすることから、被保険者の負担額相当分を措

置しているもので、8万1,000円を計上しております。人間ドック助成分につきましては、10名分を見込んでおまして、長寿健康増進事業補助金を1,000円見込んでございます。これらを差し引きまして19万9,000円となるところでございます。その他としまして広域連合分の事務費、いわゆる共通経費でございますが、これが173万8,000円となっております、事務費の繰入金224万1,000円となっております。下の保険基盤安定繰入金966万5,000円ではありますが、これは低所得者等への減額賦課に対する繰入金で、道が4分の3、一般会計で措置する分が4分の1となっております、道の負担分については一般会計で一度受け入れておりますので、この後期高齢者医療特別会計へ繰り入れするものであります。この目の説明は以上です。

次のページをお願いいたします。3款1項1目繰越金、この目については科目存置でございます。特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。次のページ、4款1項1目延滞金から3項の1目預金利子、ここまですみましても科目存置でございますので、説明は特にございません。

4項1目後期高齢者医療広域連合受託事業収入でございます。予算額24万5,000円、前年比1万1,000円の増でございますが、1節、健康審査受託料で24万5,000円であります。健康診査受診者を前年と同様の30名と見込んでおります。

続きまして、5項1目雑入につきましてはこれも科目存置でございますので、説明はございません。

以上で歳入の説明を終わらせていただきます。

これにて後期高齢者医療特別会計の説明全てを終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明細、歳出、15ページから質疑を受けます。後期高齢者医療特別会計歳出、15ページ、16ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 17ページ、18ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 19ページ、20ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 21ページ、22ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 23ページ、24ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 続いて、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。後期高齢者医療特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

1番、中川委員。

○1番（中川秀雄君） ちょっと予算審査と外れるかもしれませんが、普通徴収と特別徴収の関係なのですが、基本的に後期高齢者も年金天引きの特別徴収だと思うのですが、これでいいますと額だけだから詳しい人数は分かりませんが、全体の4割近くが普通徴収になっているということは、この人たちは無年金だという理解でよろしいのでしょうか。

○委員長（中村雅義君） 住民課長補佐。

○住民課長補佐（岩本美佐江君） 無年金ではなくて、介護保険料と後期の保険料を合わせて年金の3分の……ちょっと詳しく覚えていないのですが、幾ら以下になったら年金から引き落とせないというルールがありまして、介護保険のほうは全て年金のほうから徴収されているのですが、後期のほうはその辺のルールがあって特別徴収できないという方が出てくるという形で、7月の本格普徴のときに決定されてくることになりません。

○委員長（中村雅義君） そのほか6ページ、7ページ、質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 8ページ、9ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 10ページ、11ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 12ページ、13ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） これをもって後期高齢者医療特別会計予算の質疑を終わります。暫時休憩します。

休憩 午後 3時38分

再開 午後 3時40分

○委員長（中村雅義君） 休憩を閉じて審査を続けます。

議案第28号 令和2年度幌加内町介護保険特別会計予算の説明及び質疑を行います。

事項別明細書、歳出より説明願います。

保健福祉課長。

○保健福祉課長（竹谷浩昌君） それでは、事項別明細書、23ページ、24ページからご説明いたします

歳出、1款1項1目一般管理費、この目から25ページ、2目認定調査費まで特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。2款1項1目居宅サービス給付費、本年度予算額2,180万円、前年比520万円の増であります。18節居宅サービス給付費で2,480万円でありますけれども、対象者から前年度より7名増の24名で予算計上したところがあります。

次に、2目地域密着型サービス給付費、本年度予算額1億940万円、前年比521万4,000円の増であります。18節、地域密着型サービス給付費で同額でありますけれども、スマイルホームえん登録者、前年度より2名増の13名、デイサービス登録者、前年度より7名増の24名で予算を計上しているところがあります。

次に、3目施設サービス給付費、本年度予算額960万円、前年比350万円の減となっております。18節、施設サービス給付費で960万円でありますけれども、老健1名、それから特養2名で今回予算を計上しているところがあります。

次に、4目福祉用具購入費、本年度予算額22万7,000円、次の5目住宅改修費、本年度予算額33万8,000円につきましては、前年同額になっておりますので、特に説明はございません。

次に 6目居宅サービス計画給付費、本年度予算額450万円、前年比60万円の増であります。18節、居宅サービス計画給付費でありますけれども、対象者前年度より7名増の48名で予算を計上したところがあります。

次に、7目審査支払手数料、本年度予算額16万9,000円、前年度同額でありまして、特に説明はございません。

次に、2項1目高額サービス費、本年度予算額330万円、前年比70万円の減となっております。18節の高額サービス費、同額でありますけれども、施設分で50万円、地域密着分で280万円を予算計上しております。

次に、2目高額医療合算サービス費、本年度予算額40万円、前年度同額で、特に説明はございません。

次に、3項1目特定入所サービス費、本年度予算額1,390万円、前年比52万8,000円の減となっております。18節、特定入所者サービス費で同額でありますけれども、施設分で290万円、地域密着分で1,040万円、その他短期入所分で60万円を予算計上しております。

次のページをお願いいたします。3款1項1目財政安定化基金拠出金につきましては、科目存置でありますので、特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。4款1項1目介護予防・生活支援サービス事業費、本年度予算額882万6,000円、前年比290万2,000円の減となっております。12節の委託料、通所型サービス業務委託料448万8,000円ありますが、月4回、1回22名を見まして12か月分を予算計上しました。次の訪問型サービス業務委託料200万3,000円ありますが、現行ベースで月14万円の12か月分が主なものであります。次の運動指導士派遣業務委託料127万8,000円ありますが、通所サービ

スのために札幌市豊生会より理学療法士、言語聴覚士を招聘し、専門的な見地から指導いただいている業務委託料でございます。

次に、2目一般介護予防事業費、本年度予算額95万9,000円、前年比22万1,000円の増であります。この目では、65歳以上の高齢者を対象としたおたっしゅ健診、頭部の健康教室、健脚クラブ、口腔機能向上訓練などの介護予防事業に係る予算を計上しておりますが、本年度新たな取組として事業の参加者に各事業の参加状況、また各事業での測定数値などを記入し、一括管理していただける手帳をそれぞれ配付することとしまして、その作成費を10節需用費の印刷費で17万1,000円を予算計上しているところであります。

次に、2項1目包括的支援事業費、本年度予算額743万2,000円、前年比132万2,000円の減であります。12節、生活支援体制整備事業活動業務委託料360万円でありますけれども、地域支え合い体制づくりによります生活支援を行う協議会への活動業務委託料として予算計上しているところであります。

次のページをお願いいたします。2目任意事業費、次の3項1目審査支払手数料、これらにつきましては特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。6款1項1目基金積立金から次のページ、6款、それからまた次のページ、7款、そして最後8款の予備費、ここまで特に説明はございません。

以上をもちまして歳出の説明を終わります。

続きまして、歳入の説明に入りますので、6ページ、7ページをお開きください。歳入1款1項1目第1号被保険者保険料、本年度予算額2,998万3,000円、前年比270万5,000円の減となっております。1節の現年度分、第1号被保険者保険料2,998万2,000円ですが、基準月額4,700円といたしまして被保険者599名で積算したところであります。昨年11月末現在の賦課決定分を算出根拠といたしております。

次のページをお願いいたします。2款1項1目介護給付費負担金、本年度予算額2,858万2,000円、前年比157万9,000円の増となっております。1節現年度分、介護給付費負担金2,858万1,000円ですが、保険給付費の施設分9,490万円の15%、その他分7,173万4,000円の20%を予算計上したところであります。

次に、2項1目調整交付金、本年度予算額1,416万4,000円、前年比123万6,000円の増であります。1節現年度分で調整交付金、同額でありますけれども、保険給付費総額1億6,663万4,000円の8.5%で予算を計上したところであります。

次に、2目地域支援事業交付金、本年度予算額489万7,000円、前年比104万8,000円の減となっております。1節現年度分、地域支援事業交付金、同額ですが、介護予防・生活支援事業費882万6,000円の20%、それから一般介護予防

事業費95万9,000円の20%、包括的支援事業費743万2,000円の38.5%、任意事業費20万円の38.5%と、それから審査支払手数料1万3,000円の20%についてそれぞれ割合を計算し、予算計上したところであります。

次のページをお願いいたします。3款1項1目介護給付費交付金、本年度予算額4,499万2,000円、前年比169万7,000円の増であります。1節現年度分、介護給付費交付金4,499万1,000円についてありますが、保険給付費総額の27%の割合で予算を計上しております。

次に、2目地域支援事業交付金、本年度予算額238万3,000円、前年比78万3,000円の減となっております。1節現年度分、地域支援事業交付金238万3,000円でありまして、介護予防・生活支援事業費のこちらについても27%の負担割合で予算を計上しているということになります。

次のページをお願いいたします。4款1項1目介護給付費負担金、本年度予算額2,557万4,000円、前年比46万3,000円の増となっております。1節現年度分、介護給付費負担金2,557万3,000円でありまして、保険給付費施設分の17.5%、その他分の12.5%で予算を計上したところであります。

次に、2項1目地域支援事業交付金、本年度予算額269万2,000円、前年比61万5,000円の減となっております。1節現年度分、地域支援事業交付金、同額でありますけれども、介護予防・生活支援事業費の12.5%、一般介護予防事業費の12.5%、それから包括的支援事業費の19.25%、任意事業費の同じく19.25%、診査支払手数料の12.5%、それぞれ率を掛けて予算を計上したところでございます。

次のページをお願いいたします。5款1項1目利子及び配当、この目につきましては特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。6款1項1目一般会計繰入金、本年度予算額2,730万8,000円、前年比94万2,000円の増となっております。一般会計繰入金、介護給付費繰入金2,083万円でありまして、保険給付費総額のこちらは12.5%を繰り入れることとしております。次の事務費繰入金、これにつきましては歳出1款総務費の総額219万1,000円となっております。次の地域支援事業費繰入金269万2,000円ですけれども、道費と同じ割合で算出しております。次の低所得者保険料軽減事業159万5,000円でありまして、国2分の1、道4分の1、町4分の1の負担分であります。

次に、2項1目基金繰入金、本年度予算額483万4,000円、前年比126万3,000円の増ということになっております。1節基金繰入金、介護給付費準備基金繰入金、同額でありますけれども、会計全体の所要額から特定財源、こちらを差し引いた不足分の基金を取り崩し、繰入れするものとし、予算計上したところであります。

次のページをお願いいたします。7款1項1目繰越金、こちらについては特に説明はございません。

次のページをお開きください。8款1項1目第1号被保険者延滞金から、2項1目預金
利子、ここまで特に説明はございません。

次に、3項1目雑入、本年度予算額9万6,000円、前年比27万2,000円の
減となっております。1節雑入の利用者負担金9万6,000円ではありますが、これに
つきましては通所、訪問の予防事業、その他頭の健康教室などの参加者負担金となってお
ります。

以上で歳入の説明を終わります。

次に、3ページ、4ページをお開きください。事項別明細書の総括であります。歳入歳
出ともに1億8,638万3,000円とし、収支のバランスを取っているところであり
ます。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（中村雅義君） 説明が終わりましたので、これから質疑に入ります。事項別明
細書、歳出、23ページから質疑を受けます。介護保険特別会計歳出、23ページ、24
ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 25ページ、26ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 27ページ、28ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 29ページ、30ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 31ページ、32ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 33ページ、34ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 35ページ、36ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 37ページ、38ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 39ページ、40ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 41ページ、42ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（中村雅義君） 次に、事項別明細書、歳入、6ページから質疑を受けます。介
護保険特別会計歳入、6ページ、7ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（中村雅義君） 8 ページ、9 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 10 ページ、11 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 12 ページ、13 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 14 ページ、15 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 16 ページ、17 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 18 ページ、19 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 20 ページ、21 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） 歳入歳出全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） これをもって介護保険特別会計予算の質疑を終わります。

◎延会の議決

- 委員長（中村雅義君） 委員の皆様にお諮りします。
本日の委員会をこの程度にとどめ、延会したいと思います。これにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）
- 委員長（中村雅義君） したがって、本日はこれで延会することに決定しました。

◎延会の宣告

- 委員長（中村雅義君） これで本日の委員会を閉じます。
ありがとうございました。

延会 午後 4 時 0 2 分